大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　二月十四日

本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用 三二五 營業部専用 三二〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

三國現地委員會設置 帝國政府ソ聯に提唱
果してソ聯の出方如何が見もの
金廠溝事件の解決策

【東京國通】一月卅日滿ソ東部國境金廠溝に於る日滿ソ兵の衝突事件は其後現地からの調査報告を

基礎

に外務、陸軍、海軍三省連絡會議に於て愼重對策協議中であつたが、金廠溝に於る日滿兵の不法越境事實は寸毫も認められざる事明白となつたので去る卅日ストモニヤコフソ聯外務次官より我大田大使に手交した同衝突事件に於る日滿兵不法越境抗議を斷乎一蹴するに決し、廣田外相は十三日午後大田大使に訓電し日滿兵不法越境の事實なき事を明示すると共にソ聯の抗議にその理由なきを闡明、更に此の機會に金廠溝事件に對する日ソ兩國の見解が最近迄徹底せず萬一問題の尖鋭化するが如き事あるを慮り積極的に第二段工作として金廠溝事件に對する日滿ソ三國現地混合調査委員會を提唱し、ソ聯の考慮を促す措置をとらしめたが、最近頓に緊迫化の一途をたどりつゝある滿ソ國境紛爭解決の

方途

として問題調整の核心に重大提案を行つたものであり、之に對するソ聯の出方如何ではソ聯が眞に滿ソ國境問題を如何に取扱はんとするかの態度披瀝のバロメーターとして各方面から絶大の注目がかけられるに至つた

訓電内容左の如し

一、金廠溝に於る日滿兵不法越境事實なし―日滿ソ兵衝突事件の現狀を調査の結果戰火を交へた地點は明確に滿洲國の領土内であり、よつて帝國政府は右に對するソ聯政府の抗議を理由なきものとして一蹴し更にソ聯政府が遁入滿洲國兵に支援を與へて赤軍と共同動作の下に滿洲國領土に不法越境し、日滿軍を不法に襲撃してゐる事實を嚴重に抗議し右ソ聯の不法事實に對する將來の一切の發言を留保す

二、ソ聯政府が萬一にも我公正明白なる現地調査を承認せず、其の不法抗議を撤回せざるに於ては金廠溝事件解決の途も閉鎖される虞れがあるから帝國政府は此際東亞の平和確立の大乘的見地より金廠溝事件解決に對する日滿ソ三國の現地混合調査委員會の成立をソ聯政府に提唱する

日滿保險協定折衝の
竹内顧問明日東京發
歸任後實業部、關東軍と協議

【東京國通】日滿兩國間の保險統制問題に就き折衝の爲め滯京中の關東軍顧問竹内可吉氏は民間保險團體を始め各方面の意向も大體明瞭となつたので折衝經過を齎して十五日午前九時東京驛發歸任の途に就く事となつた、即ち滿洲國に於る保險業は滿洲國法に基き設立された特許會社以外には許可されぬことになつてゐるが我が民間會社に對しては一定の制限を附し滿洲國内に於て保險經營を認むべくこれが分野協定に關して竹内顧問は各方面の意向を徵し歸任後改めて實業部、關東軍と協議の上決定する事となつた協定の主眼となるところは左の如くである

生命保險　滿洲國内に於て生命保險事業を營まんとする我民間保險會社は滿洲國法に基き保險金額一千五百圓乃至二千圓以上のものに限るそれ以下の保險に就てはこれを許さず

損害保險　滿洲國内に於て各種損害保險事業を經營せんとする者は供託金二十萬乃至三十萬圓を供託すべし

起債界の不振 最近漸く好轉
滿鐵社債も消化好望

【東京國國】大藏省當局では十三日午後三時半から結城總裁以下興業銀行當業者を

招致

し起債界の現狀打診及びこれが對策に關し懇談を遂げたが昨秋來の起債界の不振は最近に至り稍々情勢も好轉し前途必ずしも悲觀の要なしといふこと、更に當面の問題たる滿鐵社債に就てはシンジケート側では來月上京する佐々木滿鐵理事と充分懇談する事になつて居るが興銀の見るところでは今年度内の社債發行は來る十五日發行の三千萬圓を打ち止めとし其れ以上は困難だが十一年度以降に就ては滿鐵當局も社債發行の漸減主義が採られる限りに於ては社債消化は必ずしも困難でない理由あり、これに對し大藏側は滿鐵社債消化に關し最近預金部の出動を滿鐵側から要望してゐるが預金部としては差當り社債引受の意思がないとて起債市場の一時的梗塞の際預金部が直に乘り出す事は

妥當

でない事を說き民間市場に於る一般の工夫を希望した

南軍司令官 飛行隊視察

南軍司令官は十四日午前十時官邸を出發新京飛行隊の視察をなした

新疆省を赤化の 新ソ條約内容
赤色線の完成を急ぐ

ソ聯の支那邊境に對する赤化工作は漸次積極化し支那、滿洲國を包圍する一大赤色線の完成をみんとしてゐるがソ聯政府は去る一月一日新疆省政府と新ソ條約を締結し第三インターの經濟、軍事、政治一切の指導權を確立した、同條約に基きソ聯政府は新疆省政府顧問として三十數名のソ聯技術家を去る二月一日新疆省に赴任せしめたが、同條約の大要は左の通りである

新ソ條約

第一條　新ソ兩國政府は一切の政治、軍事、經濟各項の建設を維持する見地より新疆省政府はソ聯政府より專問技術顧問各五名を招聘して專問委員會を設置す

第二條　新疆省に對する第三國の侵入を許さず

第三條　新疆省一切の建設費用は凡てソ聯政府より供給す但しソ聯政府は新疆省主權に對して干渉を許さず

第四條　新疆省政府施行の一切の建設にはソ聯人材及び原料を用ふ

第五條　新疆省政府は外域に向つて推進の場合はソ聯政府は軍事、政治、經濟一切の協助をなすの義務あるものとす

第六條　新疆省迪化より綏遠に至る鐵道建設權はソ聯政府に讓與し十五年後は無代償にて新疆省政府に此れを返還するものとす

第七條　新疆省政府にして獨立或は建國の運動ある時はソ聯政府はその協助をなす

第八條　軍事協定及軍事建設は別に規定す

第九條　ソ聯政府より貸與する建設費用は專ら委員會に於て決定するものとす

第十條　本條約は一九三六年一月一日署名後効力發生す

無投票區 遂に皆無
石川、熊本兩縣の立候補で

【東京國通】議會解散を見て茲に廿四日四年振りの國民審判の日はあと六日に迫つた、各候補者何れも文書戰に言論戰に必死の攻擊陣を整へてゐる、十三日現在議員定數四百六十六名に對し八百七十八名の候補者の亂立を見て何れの選擧區も激戰を展開してゐるが石川第一區、熊本第一區の二區は十二日迄無投票區と觀測されてゐたが十三日深更に至つて石川縣第一區では神保氏が立候補し熊本縣第一區にては宮村氏が立つに至り遂に全國無投票區は皆無となり近來稀な激戰が全國的に繰り展げられた

十四日現在 違反者數三二四

【東京國通】司法省刑事局發表二月十日現在に於る衆議院議員選擧違反事件の檢事局受理總人員數は三百二十四名でその內起訴された者は三百十五名で不起訴は僅か九名である、全國を通じ違反事件の最も多いのは大阪府で總員の約半數を占めてゐる、なほ今回起訴者の大部分は買收犯であるが今回は根こそぎ檢擧の方針を以て進んで居り從來の如く違反の事實があるにも拘らず檢擧されないで居るものは先づ無いとみて差支へない、從つて大局の上から見て選擧は大いに肅正されるものとみられてゐる

立候補黨派別

【東京國通】十三日午後十二時現在締切の立候補者確定黨派別左の通り

政友 三三八　民政 ……
昭和會 五〇　國同 ……
社大 三〇　地方無産 ……
其他諸派 二七　中立 ……
合計 八七八
新 三八七　前 三八七　元 一〇四

霧氷

冬枯れの新京に十四日朝、公園の杜、街路の並木、電線等に見事な氷花が咲いて路行く人の目を樂しませた、これは水蒸氣が多量に蒸發して木々に附着したのが急に溫度が降下し氷結した所謂『霧氷』で寒國では敢へて珍らしい現象ではないが新京では本年に初めてゞであつた（寫眞は五馬路で）

主力艦の單艦噸等につき
英佛重要折衝

【ロンドン十二日發國通】フランス代表コフラン大使は專門委員ロベール中將を帶同し十二日午後イギリス外務省を訪問しイーデン外相、クレーギー參事官と會見、主力艦噸數につき重要協議を遂げた、席上イーデン外相は海軍會議當面の難關を指摘し次の如く述べた

アメリカ代表に於ては主力艦につき三萬五千噸を固持して讓步する樣子は見えない、然しこの儘では海軍會議は決裂の外ないからフランス代表に於て讓步三萬五千噸案を受諾されたい

右に對しロベール中將は豫算並に技術上の見地から反對意見を開陳したがイーデン外相の要請に基きフランス代表は暫定的取決めとして主力艦の單艦噸數据置に同意し次の妥協案を提示した

一、英米兩國政府は今後六ヶ年間に各々三萬五千噸級主力艦二隻を建造すること

一、佛伊海軍に於ては既に建造命令を出した三萬五千噸級主力二隻を完了すること

一、但し其他現在英米佛伊四ヶ國政府が保有する主力艦については建艦休日案を實施すること

更に暫定的取決めなる事を明示するため新條約案に次の一項を附加すべきことを示唆した

各締約國は其準排水量三萬五千噸備砲口徑十四吋を越ゆる主力艦を取得出來ない但右排水量は暫定的取決めに過ぎず將來締約國間に於て協議の結果意見が一致すれば更に縮小することを妨げず

但しイーデン外相は右實施案につき大體同意を表明したが最後の留保條項に關しては單に主力艦の排水量につき締約國は將來審議を遂げる義務を負ふとの代案を提示、事實上新條約の期間六ヶ年間は三萬五千噸の數字を据置き期間滿了後海軍制限會議を招請し新に主力艦の質的制限案を檢討することを要請し最後に獨ソ兩國政府の招請案について意見の交換を遂げたがフランス代表はロンドン海軍會議は絕對にワシントン、ロンドン兩條約の締約國間に限局されねばならぬ旨を强調極力、招請案に反對した、然し乍らイーデン外相はドイツ政府が參加しない限りイギリス政府としては如何なる質的制限案にも調印出來ぬ旨を强調し次の妥協案を提示した

一、起草委員會の議事經過を逐一ドイツ政府に通告すること

一、條約案成立の上はドイツ政府の參加を要請すること

フランス代表は主力艦の單艦噸數並にドイツ政府招請案に關するイーデン外相の示唆案に對して即時回答を避け本國政府に請訓する旨を公約して外務省を辭した

米國代表部は飽迄
三萬五千噸十四吋を主張
英國側と重要協議

【ロンドン十二日發國通】アメリカ代表ノーマン・デビス、スタンドレー兩氏は十二日イギリス外務省を訪問、主力艦の單艦噸數につきイギリス代表と重要協議を遂げる所あつた、イギリス政府からはイーデン外相、モンセル海相、チャットフイールド軍令部長、クレーギー參事官等が出席、討議は前後一時間半に及んだが結局アメリカ代表に於てはフランス代表の示唆に同意しない次の方針を闡明した

一、アメリカ政府に於ては飽迄主力艦噸數三萬五千噸、備砲口徑十四吋を主張する

一、然し極めて一時的な取決めとしてフランス代表の示唆を考慮するに吝でない

獨ソ兩國政府の招請案に就てはアメリカ代表はフランス代表の見解を支持してロンドン海軍會議はワシントン、ロンドン兩條約の締約國間に限局さるべき事を主張しイギリス代表も獨ソ兩國政府招請の意圖を放棄するに至つたと解される、結局フランス代表の同意を確保した上起草委員會の議事經過を逐一ドイツ政府に報告、起草完了後ドイツ政府の參加を要請する段取とみられる

人事往來

▲田崎關東軍獸醫部長　十三日午後奉天より
▲高田關東局事務官　同
▲青木關東局高等課長　同
▲横山關東局事務官同
▲廣石郁磨氏（新京署長）
▲長田中信良中佐　同
▲福井中佐　同
▲栗岩中佐　十四日午前ハルビンへ
▲柏木四郎氏（ハルビン市公署人事課主任）同午後ハルビンへ
▲宮下多登夫氏（會社員）三日午後撫順へ
▲田村一郎氏（ベルベッ繪會社）同内地へ
▲貴島政義氏（大東公司）市内へ
▲間瀨喜久治氏（東洋棉）同
▲高島義彥氏（ハルビン產信託）同來京國都ホ
▲大槻剛山氏（陸軍航空佐）同
▲龍頭繁登氏（軍人）同
▲今村於兎久氏（會社員）
▲東善彌氏（會社員）同大
▲大塚剛三氏（建築技師）
▲梨木祐平氏（東亞經濟局員）同
▲中山通治氏（醫師）同
▲前園彌八氏（滿鐵社員）ビンへ
▲上野辰次郎氏（陸軍大）大連へ
▲增子忠二氏（陸軍中尉）同午前奉天へ
▲和泉貞治氏（滿鐵旅客）同奉天へ
▲小澤榮一氏（鐵路總局）同
▲赤星龍喜氏（同）同
▲古畑保氏（軍屬）同前へ
▲赤木穰氏（家畜業）同ハルビンへ
▲坂本末雄氏（陸軍中佐）同午前前郭旗へ
▲岡本泰次氏（滿洲國官）同午後來京名古屋ホテ
▲奥川軍次氏（會社員）
▲杉山旭氏（同）同
▲西澤德一郎氏（同）同
▲宮本源太郎氏（奉天松氣社員）同
▲谷川一雄氏（軍人）同ヤマトホテル
▲谷村清兵衛氏（會社員）
▲福田彬氏（同）同
▲吉野淑計氏（吉林高等推事）同
▲枝元政之氏（會社員）
▲平貞藏氏（滿鐵囑託）
▲蜷木平彌氏（會社員）後大連へ
▲藤森正平氏（滿鐵營業）同午前奉天へ
▲宮澤惟重氏（滿鐵地方）同大連へ
▲下津春五郎氏（ハ市水長）同ハルビンへ
▲福渡文吾氏（會社員）後圖們へ
▲山岡信夫氏（滿電專務）大連へ
▲池田金八氏（稅關官吏）市内へ
▲柿沼實氏（奉天會社員）三日來京國華ホテル
▲安達義信氏（滿鐵商工）十四日歸通、近く新京係に歸來する

乳房ある悲み（九）

中西伊之助 作

三笠宮殿下 四月御來滿
皇帝陛下と非公式に御對面

【東京國通】三笠宮殿下には來る四月陸軍士官學校學生の御資格にて同校本科生と御共に御渡滿遊ばさるることに御決定した、殿下の滿洲國御旅行御日程は三週間の御豫定で往路は下關より釜山に御上陸の上京城に御一泊遊ばされ直ちに滿洲國に入らせられると承る、新京、奉天、大連を中心に日露戰役の戰跡、關東軍の活動振り等に就ても御視察遊ばされる、殊に新京では非公式に滿洲國皇帝陛下を御訪問、御對面遊ばされるやに承る、殿下には昨春御來訪の滿洲國皇帝陛下とは御面識のこととて今回の御旅行に就ては痛く御樂しみのやうで御歸途は大連より御乘船遊ばされると承る

相澤中佐第七回公判

相澤中佐第七回公判は本日午前十時から開廷され裁判長は本日は之より法務官をして證據調べを行はせると述べ、杉原法務官調書により行つた

兄を尋ねる除隊兵 西野三郎君何處
肉親の情を細々と訴へて 本社へ調査を依頼

今から七年前福井縣の片田舍から大志を抱いて大陸に渡つた一青年が大連に上陸と共に父母に宛て便りを寄越したきり七年間杳として消息なく夜となく晝となく案じてゐた弟が奇くも昭和十年滿洲の駐屯部隊に入營し奉天、公主嶺と駐軍其の間各地に行動する間兄の姿を見出さんと血眼となつたが、更に効なくいよ〳〵兄の顏を見ずして二月廿九日除隊歸國する間際になつて兄三郎から郷里の實家に宛てた新京中央通のスタンプある年賀狀が屆いたので弟誠君は飛び立つ思ひでせめて在滿中一度兄の顏を見て郷里の土産にしたいと十四日本社宛兄の所在を調べて貰ひたいと次の如き手紙を寄せてきた

前略……小生の實兄にて年は三十歳七年前に何の理由もなく實家福井縣丹生郡大虫村小松八ノ二六三を飛出し一路其の身を事變當時の滿洲に運び大連上陸と共に父母に向けて消息を便して其後長く消息もなく昨年小生入營すると共に奉天、公主嶺に駐軍致し其の間各地に行動する間兄の姿を此の在滿間に見出さんと血眼になりましたが、其の効なく神の導きすらもなく今日に到り昨年暑中見舞が實家に住所不明で參りました、處で早速新京警察署にお願ひ致しましたが署の方から何の知らせもなく淋しく斷念しておりました、だが不幸はどこまでも續きます昨年十二月三十日父は他界致し小生も在隊間とて葬儀にも參列することも出來ずさぞ父も心殘りがあつた事と思ひますがでも運命なるが故あきらめておりました、ところが今年新春に其の不幸中とも知らず新京中央郵便局の消印ある日本葉書で年賀狀を出しております、此の不幸も知らせてやりたし又同じ滿洲でしかも隣りなる公主嶺に居りながら兄の顏も見られず又兄も弟に逢へないと云ふ事は實になげかはしき次弟です、小生も來る二月二十九日附で除隊して晴れて故郷に歸りますがなんだか滿洲に二ケ年居りながら兄の其の姿も見る事が出來ないのは殘念です、どうか貴社のお力を以つて此の不幸なる兄弟のために再會をさせて戴けないでしやうか兄の姓名は西野三郎（三十才）後略

公主嶺澁谷部隊第四中隊 歩兵上等兵 西野誠
（原文のまゝ）

（寫眞は兄を探す西野上等兵）

バス、馬車と激突 三名重傷を負ふ
馬車も滅茶々々に

十三日午後七時四十五分ごろ新京交通會社三番線バス一三二七號（運動手勝久勇、車掌朱潤清）が西公園前から驛に向ひ疾走中中央通三十六番地國都ホテル前に差掛つた際同ホテル前に駐車してゐた自動車が動き出したのでこれを避けるべくバスは右に急カーブを切り木村洋行軒さきまで迂廻したるに折から東七馬路市營アパート百二十號タコ湯經營者大沼イク（五二）さん及び娘婿高山一之助（三二）氏兩人が乘車せる馭者山東省生れ王永深（四〇）が馭せる馬車一一〇一一七號車に激突、王及び大沼、高山の三名は路上にふり落され王は頭部顏面を强打内出血で瀕死の重態、イクさんは頭部に長さ十四センチ程の裂傷で可成重傷、高山氏は頭部及び右胸部打撲傷、顏面擦過傷を負ひいづれも滿鐵醫院に擔ぎ込まれ應急手當を受けたがいづれも生命に別條ない、馬車は木葉微塵に壞され、バスは衝突後も國都ホテル右角まですべり漸く停車した、バス及び乘客に被害はなかつた（寫眞は衝突の現場）

六小學校の對抗氷上

室町、西廣場、八島、白菊、三笠、櫻木六小學校の對抗スケート大會は十四日午前十時から西公園リンクで各校代表選手四百名の入場ついで瀨川西廣場校長の挨拶があり終つて各學年別の對抗競技が花々しく擧行された

手の切れるやうな札を持つ男
多額横領犯人手配で逮捕

原籍熊本縣葦北郡津奈村現住所吉林城内北大街百六十一號地賣藥商前田常義（三九）、原籍長崎縣北松浦郡浦吉村字前津吉同上浦口時松（二八）原籍福岡縣鞍手郡宮田町桐野同上松山チトセ（二六）の三名は十四日午前一時十分吉林領警から新京領警宛多額横領拐帶被疑者として取押方電報手配あつたもので同日午前三時半ごろ新京署日高刑事、角谷巡査が右被疑者が日本橋通り八十六番地ノ二萬屋旅館に投宿中を探知し直ちに寢込みを襲ひ逮捕取調べたるに國幣百圓券二十枚、同十圓券二百枚その他國幣、鮮銀券、日銀券とり混ぜ六千餘圓手の切れるやうな札ばかり大型ハンドバックに仕舞ひ込んでゐたので十四日吉林領警に護送した

臭い男は果して

十三日午後十時ごろ室町三丁目附近を徘徊中の擧動不審の男を新京署財前刑事が本署に連行取調べると右は原籍大分縣東國分郡鶴川町古林春男（二四）で古林は市内邦人宅を戸毎に訪れて便所の掃除をなし賃金を得て其日暮をしてゐた者で、先月二十日頃室町二丁目三番地松林雜貨商店員が吉野町市場脇に立てゝゐた自轉車を窃盜しすまし顏で乘り廻つてゐることを自供した

自轉車泥棒逮捕

山東省南羅縣韓家生れ住所不定無職馮樹林（二八）は十四日午前九時頃城内西三馬路を徘徊中新京署井上刑事が逮捕嚴重取調べると二月初めごろ市内和泉町一丁目日本人某方屋外に置いてあつた新品自轉車一臺を窃取した旨自白した

三人組拳銃强盜

十四日午前一時ごろ東安屯北上頭門牌一一四田順（三〇）が國幣四十三圓を懷にして友人の宅から歸宅中東安屯王家大院に差掛つた際突然三人の拳銃强盜が現はれ拳銃を突付け脅迫し現金を强奪逃走した屆出に接し首都警察廳で犯人搜査中である

懸賞ラヂオドラマ 明夜入選決定
最終のニュースで發表

滿洲電々會社が文敎部並びに協和會の後援で募集した建國記念放送用ラヂオ・ドラマ脚本は去る十日締切られたが應募原稿はすべてで日文八十三篇、滿文三十六篇の多きに上り目下審査中であるが十五日夜晩の最終ニュースで入選決定發表の筈である

怪文書て 六師團の中佐停職處分

【東京國通】第六師團司令部附歩兵中佐天本良造は十三日突如停職被仰付られた、原因は最近同師團内部の事に關し陸軍省參謀本部宛頻々として怪文書の送達があるため熊本憲兵隊で取調べた所、同中佐の處置と判明し今回懲戒停職の處分を見たものである

長谷川少佐

【チチハル國通】兒玉本部隊司令部附長谷川鍵一少佐は某方面に出動中赤痢に罹り十二日午後四時半黑河衞戍病院に於て逝去した、遺骨は十三日午後零時半チチハル着夕刻假葬の上十四日午後一時より告別式が執行される筈である、同少佐の原籍は靜岡縣志太郡葉梨村中藪田三三である

召使から令孃夫人の 敏子さん新京着
幸福をつゝましく 本社記者に語る

召使から一躍令孃に、そしてつつばしる幸運の潮流は更に三國一の花婿ゐます晴がましい結婚への彼岸へ、東京市杉並區上井草町元海軍軍令部次長松山茂中將邸の女中として奉公中、蒲柳の中將の身を忠實に何くれとなく面倒を見た竹之内敏さん（廿一）の眞情が痛く中將の心を動かし遂に客年敏さんを女中から一躍養女に引き上げ同家に迎えたのである、舊臘中將夫人の沒後も敏さんは夫人にかはりまめ〳〵しく立ち働き以前に勝る孝養を盡し中將をしてます〳〵感激せしめてゐたが、優しい父として可愛い敏さんに與へた最後の思ひやりであり素晴しい贈物が何んと三國一の花婿であらうとは、お眼鏡に叶つた新郎は將來を囑望される滿洲國ハルビン市政公署人事課主任元民政黨代議士柏田忠一氏令弟（明大出身）柏田四郎氏（三〇）で三日東京で結納を交はすとすぐ盛大な結婚式を七日芝水交社で擧行、美しく結ばれた新郎新婦は相携へて九日東京出發、任地ハルビンに旅立つたが途中京都に一泊二人きりの靜かな新婚の旅はつゝがもなく一路玄海を越へ、鐵路を朝鮮にとつて十三日午後九時宵ひかりで新京驛に到着した、寄り添つた二人は犇めく驛第三ホームの雜沓をすり拔けながらいそ〳〵と驛前タクシーを馳り遠路の疲勞を癒すべく一先づ滿蒙旅館に落着いたが、往訪の記者に交々次の如く語つた

終始つゝましくはにかむ花嫁御寮は返事を受取つてたゞ慌しくボーとして感想も何も言へませんが、國を出るときおやじ（中將）が唯一言言つて呉れました―これからの若い者は滿洲の新天地で大いに活躍しなくちやいかん、二人ともしつかりやれ―この短い餞の言葉これが私達今後の家庭生活の基調になるんです

お父樣が淋しくは思はなかつたでせうか

いゝえそれよりも大變喜んでくれました

やさしい花嫁は凛とした叡智の閃めきを見せてこう打消した

第廿三回福民彩票 頭彩 一一、八二二號
今度は新京を素通り

第廿三回福民獎券頭彩及び二彩三彩當籤番號左の如し

△頭彩 一一、八二二
(甲) 奉天 (乙) 吉林 (丙) ハルビン

△二彩 二、七四九
(甲) 新京 (乙) 奉天 (丙) ハルビン

△三彩 七、一一三
(甲) 新京 (乙) 吉林 (丙) ハルビン

△四彩（二十三本）
二二、一一九　八、五一一　二、三四八　三一、四八九　二五、五五七　二三、〇〇六　六一一四　二六、五〇八　一六、八七五　三二、一八二　六一一八　四九、三九八
四五、四二二　三六、四五一　三三、七九七　三六、三一五　八二四　七、三八八　一三、四八二　四、八六一　二三、七六〇　三、八六四　一六、一七五

△五彩
三九、六七二　一一、四五四　二八、六六七　一〇、二九三　四八、二〇四　三四、五一五　四五、〇三一　二七、三七八　六、三二一　一三、〇五四　二一、五〇七　一四、八五二　一八、〇一三　一一、〇三三　二二、八二七　三七、〇〇二　一六、三二七　三三、一八四　二六、三六三　三七、四六二　四一、八四二　二五、五七九　三三、三六一　二六、五三四
四七、七六〇　四、四六〇　三、九五九　九、一〇五　七、〇九〇　三五、二〇二　四〇、五〇〇　三四、四一三　三七、二七五　三八、九八五　二〇、七一四　八、六三八　一四、五九八　六、七八七　四、三三〇　一八、一八三　三六、八〇六　四一、二八七　四一、四一三　三一、〇二五　一九、七四〇　四、六九〇　二八、六四一　三、五三四

關口選手 飛躍で第六位

【ガルミッシュパルテンキルヘン十三日發國通】復合ジャムプは午前十一時から四十七名の選手に依つて開始され前日十八秒で一位を占めたハーゲン（諾）選手が四三〇、三點の好成績をあげて優勝した期待をかけられた關口選手は競技中フォームがくづれたがよく立つて四十八米を出し二回目は美事なフォームで八十八米五十を跳び飛躍競技では第六位を得、長距離の不振を取返し二十八位となつた、關戸選手は四十三米、四十五米山田（伸）選手は一回目三十八米五十を跳んだが二回目惜しくも轉倒した、復合成績順位左の如し

第一位 ハーゲン（諾）四三〇、三點
第二位 ホフスバッケン（諾）四一九、八點
三位 ブロダール（諾）四〇八、一點
四位 バローネン（芬）四〇一、一點
五位 ジムネック（チェッコ）三九四、三點
六位 オステルクロフト（諾）三九三、八點
廿八位 關口勇 三五〇、九點
卅一位 關戸力 三三〇、二點
四十二位 山田伸三 二七八、八點

氷上ホッケー 第二豫選

【ガルミッシュパルテンキルヘン十二日發國通】氷上ホッケー第二豫選リーグ第二日成績左の如し

△A組
カナダ 15（3—0、9—0、3—0）0 ハンガリー
イギリス 2（1—1、0—0、1—1、0—0）2 ドイツ（引分け）

△B組
チェッコ 3（2—1、1—0、0—0）1 スエーデン
アメリカ 1（0—0、1—0、0—0）0 オーストリア

仙人掌

▲わかもと改め溫泉閣の待子二十五歳といふが、曾ては白衣の看護婦孃だつたそうでそのエロ談に至つては顯微鏡的實驗と實例を以て並居る本職の辯護士連を顏負けさす程のもの、いやそれより女子は彼女位の年齡がいいといふ話の方が感じが出て良かつたといふ話だ▲美人座つてカフエに飛行機で北滿の空を翔け廻つたといふモダン娘（？）がゐる、立體的滿洲風景を語りつゝ身雲上にある快感を說く一聽の價値あり

あす（十五日）

△寬城子病馬廠慰靈祭及記念式（午前十一時）
△新京高女父兄會總會、同學藝會（午後一時より）
△森淸人氏講演會、記念公會堂（午後六時半より）
△室町小學校偉人傑士を偲ぶ忠魂祭（午前九時）

今晩の主なる演藝放送
▲七・四五 舞臺劇「皇國は輝く」（東京）

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴
日の出 前六時四十分
日の入 後五時七分
月の出 前〇時十分
月の入 前九時三十二分
けふの氣溫 最高零下五度三 最低零下十九度一

映畫と演藝

關西浪曲界の權威 梅中軒鶯童主演

十七、八兩日記念公會堂で

關東の米若が『佐渡情話』で賣出したのに對し、關西浪曲界の人氣王梅中軒鶯童は『紀の國屋文左衛門の蜜柑船』でレコードや實演で盛名を博し名實共に斷然關西浪曲界のナンバーワンになつた

彼は神戸新開地で理髪師の大親分として有名な日の出屋の倅だが生れついての浪花節の天才で八つの春、神戸楠公社前の大黒座で堂々一枚看板の座長として開演し全國の浪曲界に一大ショックを與へた所謂浪曲の神童であつた、爾來彼は晝は學校に通つて夜は舞台にといふ風で勉強を續け遂に今日の如く斯界の名人になつたのである

鶯童一行は去る、十二日から大連市の常盤座で開演、連日未曾有の滿員を續け非常な好評を博してゐるが、彼の浪花節は他の誰もが眞似の出來ない一種獨特な妙調と情味を持つて居り殊に絶世の美音とあの魅力に滿ちた鶯童特有の節廻しには何人と雖も陶然として醉はされて仕舞ふものがある

新京では初めての來演ではあり、主催者側でも大楽奉仕の精神をもつて大馬力をかけてゐるのみならず鶯童もまた意氣に感じて左の如く毎日十八番中の珠玉篇を長講二席づゝ熱演することになつた、

一、相馬大作　梅中軒鶴童
一、二葉の船　福童
一、田宮坊太郎　ひな子
一、雷電爲右衛門　錦童
一、關根の義心　その子
一、戰場情話　日本孤舟
一、勢力富五郎　藤川友重
一、紀國屋文左衛門
一、藤堂出世の白餅　梅中軒鶯童

因にモタレの藤川友重は大阪親友派座長中の錚々たる大家にて特に鶯童應援のため來滿熱演する（寫眞は梅中軒鶯童）

滿洲映畫旬報主催 映畫座談會

廿三日公會堂食堂で

滿洲映畫旬報社では昨年十一月「滿洲映畫旬報」創刊號發刊以來廣く滿洲における映畫界の向上啓發に資すべく諸種の計畫を着々促進せしめつゝあるが、今回地元新京の映畫ファンと親しく手を握り忌憚なき新京映畫界に對する希望意見等を語り合ひ、兼ねてファン相互の交歡に資すべく左記により來る廿三日（日曜日）午後六時より記念公會堂食堂において「映畫ファン座談會」を開催することになつた、眞摯な關心を持つファンの來會を希望してゐる

▽申込期日　二十日限り
▽申込場所　祝町三丁目七番地滿洲映畫旬報社（電三一四二五三）
▽會費　不要
▽人員　三十名限り、定員超過の際は旬報社同人の詮衡により決定す

た、姑息な觀念に因はれたこの道の惡弊が、ものゝ良否は別として先づ氣に障る▲滿洲映畫旬報社主催の座談會が開催される、一般に公表して行はれる映畫ファンだけの座談會は新京では恐らく始めてのことであらうと思はれる、誠意と態度ある人々の高邁なる卓論に接したいと思ふ

二代天勝 演藝館にお目見得

魔奇術界の精鋭二代松旭齋天勝一座が明十五日より吉野町演藝館において開演することになつた、一行は天勝の魔術の他にレヴユー、ジヤズ、コメデイ、曲藝等にも溌溂たる顔ぶれを揃へた豪華陣容でその珍奇を狙つたスペクタクルな舞台面がファンの期待に報ひるものがあらう、開演毎夕五時、入場料階上一圓二十錢階下一圓、軍人學生六十錢、小人三十錢、プログラムは左の如し

1 街のモンタジユー
2 爆笑コミック
3 奇術種明シ
4 レヴユー
5 舞踊特選集
6 精神學透視術實驗
7 センチメンタルプレー
8 山の悲劇
9 練魔術
10 レビユー
11 冒險大曲技、ナンセンス、デパート卒倒記、珍總チヤツプリン實演、大魔奇術、フイナーレアデユー、アトラクシヨン

撮影所だより

▽映畫界の横紙破り的存在であるマキノトーキーでは大體一月末を以つて新スタヂオも完備したので二月より先づサウンド版製作を全廢トーキー製作に全力を注ぐが同社二月中の陣容は「丹下左膳」前後篇「千代田の刄傷」「唄ふ猿飛佐助」ほかオリジナル物一篇である

▽先に井上金太郎監督で「らくだの馬」を發表好評を博した松竹下加茂では引續いて落語トーキー第二作として近藤勝彦監督のメガホンで「さくら風呂」にヒントを得た「ひやめし旦那」を製作することとなつた、同監督の第一回トーキーで原作脚色小林正、撮影石村藤鐵、配役は

若旦那德三郎（小笠原章二郎）女將お柳（柳花子）鐵火の熊んべ（澤井三郎）棟梁源太郎 高松錦之助 同女房お新（深見悦子）料理人喜七（石川冷）中村歌女之助（光川京子）手代（大崎時一郎）

◆◆◆街の笑くぼ◆◆◆

東京發聲、重宗務の「大學を出た若旦那」に次ぐ作品で東京發聲第三回作品である、大日方傳、三井秀男、市川春代、逢初夢子、山口勇等馴染深い東發のメムバーが顏を並べてゐる、原作脚色は八田尚之によつたもので、純情と眞實が如何に大きな力を持つてゐるかが描かれてゐる、キヤメラは持田米彥、新京キネマ十四日封切、スチールは市川と三井

雜音

浪花節魔術等來る▲二代目天勝が襲名したとかしないとか騒がれでゐる最中に、よく似かよつたのが來た、今度のは二代天勝である、陰萎し

今日の演藝街

▽長春座—十七日まで、桑野通子、八雲理惠子、日下部章の「悲戀華」市川右太衛門、生野初子の「蛇の目定九郎」ビング・クロスビイの「吾が胸は高鳴る」

△新京キネマ—十四日より、大日方傳、三井秀男、市川春代の「街の笑くぼ」澤田清の「戰塵」フランク・メリルの「猛虎ターザン」

△帝都キネマ—十四日より、高田稔、伏見信子、霧立のぼるの「ふるさとの唄」片岡千惠藏、歌川絹枝の「京洛淺春譜」ハーマン・ブリックスの「ターザンの新冒險」

△豐樂劇場—十五日まで、アルベール・プレジヤンの「掻拂ひの一夜」三映社提供記録映畫「海底の暴君」武林文子の「ホロリ涙の一滴」

二月十五日　土曜　舊正月廿三日　丁卯　大安　除　女宿

●一白の人　利に焦れば甘き汁は却て人に吸はれ易き日　甲と庚と辛が吉
●二黒の人　中途に障害の起り易き日目上を頼めば安全　卯と丁と癸が吉
●三碧の人　好感を人に與へて力を添へらるゝ事大なり　丁と庚と辛が吉
●四緑の人　誠意他に認められ立身の兆病厄盗難を防げ　乙と庚と辛が吉
●五黄の人　進めば進む程損失は大なる日控へるが得策　卯と乙と癸が吉
●六白の人　慈悲善根を施して後日に報らるゝ所多き日　甲と乙と癸が吉
●七赤の人　諸事進展力を有する日なれど敵を求め易し　乙と丁と癸が吉
●八白の人　多事多難の日短慮を起さず急功を愼むべし　甲と乙と癸が吉
●九紫の人　遠方の交易には吉なれど家内の平穏を欠く　丁と庚と辛が吉

ルウベン・マムウリアン素描（2）

山下　明

彼の第一回の映畫作品「喝采」は、一九三〇年、パラマウントの東部撮影所長だつたモンタ・ベルの囑託に應じて試作の形で作られたものであるといふ、斯くして彼の映畫界に於ける活躍のスタートが切つて落されたのである。

第一回作品「喝采」は踊り子の母性愛を描いたものであるといふが、遺憾乍ら私はこれを見てゐない、たゞ前にも言つた通り、アメリカの批評家の間では余り評判が良くなく日本に於いても大した問題とならずに觀過された。然しこの惡評に依つて彼が出鼻を挫かれたわけでは決してなかつた。何故なら彼はその翌年いよいよハリウッドに現はれて傑作「市街」をものしたから

◇……◇

「市街」は當時流行のギャングの物語である。即ち相愛の仲であるナン（シルビヤ・シドニー）とキッド（ゲーリー・クーパー）との間へ親分が割り込んでくるが遂には矢張り二人の勝利となる、といふテーマとしては極めて一般的な且つ興味薄いものである。然しこの映畫を見た者は必らずやそんなことには氣はつくまい。たゞ全篇を貫いて流れてゐる清新潑溂たる感覺にのみ心を奪はれるであらう、このピチピチしたやうな感覺は何處から滲み出るのか？ それは一に彼の細心な同時に又大膽な省略と暗示と象徴とに終始する鮮やかな技巧そのものからである。創意的なそれらの試みは篇中隨所に見られるが就中巧みな場面轉換法の驅使は、彼が、映畫は視覺的に時間と空間との急速な飛躍を遂げ得るといふことを熟知しており、そのやうな理論を鮮やかに實踐に移し得る多分の映畫藝術家的才能を有してゐることを示すものであると同時に、彼が舞台監督から映畫監督へ完全に乗り切つたこと示す一つの證左とも見ることが出來て興味は深い。

◇……◇

だが「市街」に於いて示した彼の功績はトーキーに於ける音の使用法についてゞある即ちトーキーは「映像＋音響」ばかりでなく「映像×音響」でもなければならないといふ事實を實際に作品に示して、たゞ無反省な同時法的トーキーにのみ盲執してゐた當時のアメリカトーキー界に一石を投じたことである。

とにかく彼はこの「市街」に依つてアメリカに於いても相當の名聲をかち得たと同時に、日本に於いても具眼者の注意を惹き、「潑溂たる感覺を持つた次の時代の代表的監督」とまで言はれるに至つた因みにこの映畫に於いて初めてシルビア・シドニーが舞台からスクリーンへと移つてスマートな姿を現はし、矢繼早にスタンバーグの「アメリカの悲劇」に出でゝ俄然全米の人氣を獲得した。

◇……◇

「ジキル博士とハイド」これは「市街」に次ぐ彼の第三回目の作品である。十九世紀の英國の大衆小説家スティブンスンの同名の小説を原作としたもので、ジキル博士（フレデリック・マーチ）とハイド（フレデリック・マーチ）の二重人格者に配するに許婚ミュリエル（ローズ・ホバート）賣笑婦アイヴィ（ミリアム・ホプキンス）の二人の女を以てした悲劇である。原作は既に世上余りにもポピュラーでありその内容の持つ思想に至つては一つの諷刺としてならとにかく現代の科學よりすれば取るに足らぬ荒唐無稽なものである、その上前にも度々映畫化されたことがあるといふ場合、要するに主題としては「市街」同樣極めて興味薄いものでありながら、尚且つ現代人に斯の如き鮮烈なる興味を喚起せしめたといふことは一重にマムウリアンの精緻周密なる手腕の懸命愼重なる運用に依つたこと言を俟たぬ。

實踐に直面した 水豆問題對策（6）

その重要性と業者の運動

大正十二年產大豆の水豆被害に對して、その緩和救濟策として滿鐵においては、混保不合格品に對する一般荷主の損害を考慮して大正十二年十二月二十七日から特別取扱を開始したが、その內容は左の如くである。

品目

乾燥不良に因る混合保管不合格大正十二年度產大豆（大豆混合保管到着預扱のものを含む）

發着驛

社線及び聯絡鐵道線各驛發大豆混合保管出庫驛所着

託送の數量

大豆混合保管條件第八條（東支線發のものにありては東支、南滿聯絡大豆混合保管規程本則第九條）所定に依る但し一託送の重量は五萬百斤を超ゆることを得ず

運賃及料金

一託送に付三十二圓八分（東支線發のものにありては三萬斤）相當額

檢査料

大豆その他檢査規則第六條の檢査料は之を申受けず

不合格檢印

大豆混合保管取扱手續第一條の檢印は之を押捺せず

特別見舞金

本貨物にして大連埠頭、營口、普蘭店、安東驛着のものに對しては特別見舞金として一託送に付金十五圓を運賃及料金現拂のものにありては着驛に於て貨物引渡の際、着拂のものにありては運賃支拂の際荷受人に交付するものとす

前項の特別見舞金は鐵道經費、運輸費、混合保管奬勵金支辨とし、大豆混合保管奬勵金交付の原簿を使用すべし

期間

自大正十三年一月一日至七月末日

本貨物に對する運送關係書證券類には『乾燥不良』と記載すべし

◎

右の特別取扱を實施中、大正十三年一月十六日、大連特產三團體から

水濡大豆の特別扱の件は機宜に適せる措置で感謝するが、右による見舞金は混保大豆奬勵金の例あり出庫の際交付を受くるものと承知し既に多數の取引が行はれてゐる然るに右は運賃支拂の際交付せらるゝ規定の趣で甚だ意外である、此種の規定を制定する際は、取引上の關係が重大であるから一應御相談に預るを得ば好都合である、今日において は出庫者が之を受くる計算にて取引してゐるから、この儘實行を繼續せらるゝとせば、甚だしき錯誤を生じ多大の紛議を惹起するから右は是非とも混合保管大豆同樣出庫者に對して交付せらるゝやう至急特別の詮議に預りたい

との申請が出たので、滿洲では協議の結果特別見舞金第一項中『金十五圓を貨物引渡の際荷受人又は貨物引換證所持人に、到着預又は到着後倉庫保管に寄託替のものに在りては出庫の際寄託者又は倉荷證券所持人に交付するものとす』と改正し大正十三年一月二十一日より施行し、其後期間もまた九月末まで延期した

◎

本年度の水豆問題は、大正十二年度產の場合にも增して經濟的にもまた產業的にも重大問題であるために、去る一月十六日以來滿洲國政府と滿鐵當局とが、これが救濟對策の決定並びに實踐に乘出すことゝなり、さらに特產中央會もこれに加はつて調査研究を急ぎ、すでに油房業者並びに輸出業者の意見を問ひ、銳意救濟對策の成案の決定に努力しつゝあつたが、滿洲國政府では去る三日の閣議をもつて左の如く對策を決定した

一、合計百萬圓を滿鐵と折半支出し水豆救濟を行ふ

一、右金額を油房と輸出商とに振當て水豆の處分を促進する

（イ）油房に對しては水豆を原料とした豆粕の枚數に應じて補助金を交付する

（ロ）輸出商に對しては水豆より製した豆粕の目減りに對するクレームを保障する

一、茲に水豆とは含水十五パーセント以上を云ふ

（水口正一）

愈々滿洲鹽業に 專賣制度實施

監督規定の內容嚴重

滿洲鹽業會社の創立の基準となるべき滿洲國政府の特別法案たる滿洲鹽業會社法は愈々二月末公布されることとなつたが今回同社に對する關東軍司令部及び滿洲國政府の設立要綱は次の如く極めて嚴重たる監督規定を設けてゐる、而して同要綱中にかねての懸案である鹽の專賣制度を實施するの意のあることを暗示してゐる事は一般に多大の注目をひいてゐる卽ち專賣制度に對しては「滿洲國が鹽專賣制度を實施せる場合に於て本會社が自社生產鹽を輸出するため滿洲國政府より拂下げをうくる價格は政府買上げ價格と同一とし社外生產鹽の輸出のため拂下價格は政府買上價格を標準としてこれを決定するものとす」との條項を備考中に揭げてゐることである

要綱中設立方針組織出資者及び出資金額に就ては既に一般に知られてゐるところであるが政府の同社に對する關係を指示してゐる事項中重要なるものは次の如きものである

一、政府は本會社に對し社外の旣設鹽田改良の指導を命ずることあるべし

一、政府は滿洲餘剩鹽を輸出鹽として本會社に獨占的に賣渡しをなすものとす

一、日本向工業鹽の輸出鹽稅は一石（司馬秤六百斤卽ち本邦重量の約六百斤）に付き國幣三角とす但し日本着外國鹽價の低落せるときは之に應じて鹽稅の低減をなすものとす

一、本會社重役の選任及び解任、定款の重要なる變更、利益金の處分合併及び解散の決議は政府の認可を受くるものとす

一、本會社は每年事業計畫を定め之れを政府に提出するものとす

一、政府は本會社の業務監督上必要なる命令を爲すことを得るものとす

一、政府は本會社に對し公益上必要なる命令を爲すことを得るものとす

內鮮滿輸送

四月より實施

【奉天國通】昨年夏奉天に開催された內鮮滿臺連絡會議に於て大綱の決定を見た內鮮滿貨物連絡輸送に關してはその後數次の折衝により細目規定も決定し旣に實現を待つばかりとなつてゐたところ過般來の社線、國線の運賃改正その他諸規定の改變によりその實施が延び〳〵になつてゐたが愈々諸般の準備も完了したので來る二十日前後正式に發表四月一日より實施されることゝなつた、右規定は從來特に指定せる驛間に於てのみ極めて變則的に行はれて來た連絡規定を全般的にも及ぼし內鮮滿間貨物輸送をして迅速且圓滑たらしめんとするもので右規定實施により日滿兩國間の經濟提携は一層緊密の度を加へるものと觀測される

今年の採金量

七〇〇萬圓と推定す

康德二年度中に於る滿洲採金會社の採金量は豫想の如く三百五十萬圓を突破し前年の約八倍額に達してゐるが之によつても今年は七百萬圓の採金量は推定し得るものと見られてゐる、尙會社以外にも有力なる十數ヶ所の金礦があつて何れも好成績をあげて居り、ために內外資本家の企業熱は次第に昂りつゝあり各地に試掘調査をなすもの益々多く其結果採金會社へ租鑛權を出願せるものも二百五、六十件の多きに達した、本年度に入つてからの特色としては山金（鑛山）に對する興味が旺盛となつたことであり之は從來の砂金が大體見透がつき將來の發展を期するには山金の開發に俟つべきであるとの會社の自覺によるものと豫て政府計畫中であつた精錬所が本年度豫算で具體化する見込がついたためである、滿洲は世界有數の金埋藏地であるにも拘らず從來金匪の橫行と資金難に災され僅かに夾皮溝金鑛のみで他は全く開發されなかつたが、本年度に於る採金會社の山金開發に對する活潑なる活動より見れば大いに期して俟つべきものがある

長春

昨日は昭和金融株式會社の改組披露宴に出席した、舊くから長春で奮鬪して來た人々が、重役として庶民的金融のために努力してゐるを見、また實業新聞の時代から本紙に寄せられる親愛の情をおもひ、感慨深からざるを得なかつた▲朝令暮改は古來政道の忌むところ、いかに變革過程に在りとはいへ、滿洲國の經濟諸法令に關しても往々民間その方途に迷ふの聲を聞くのは遺憾である散在する各衙門を敲き、科長股長たちに聽き、それらの言說が多彩過ぎるといふので は全く困惑するのだ、そしてその間に惡質分子の策動する餘地すら生じ得るのだ、宜しく勘考あるべし▲滿洲國協和會の日本人糾合は大きな仕事とならう、代議制をもちひぬこの國に在つて人民の聲は結局協和會を通じて當局へ提出されることになるだらうから だ、協和會について知識無き 邇中は至急文獻購入の要がある—「如月の氷の華の麗しき」

滿洲經濟事情應答

滿洲、新京諸般の經濟事情に就き質問に應ず、簡明になるべく封書又は官製はがきにて本社經濟部宛

水豆問題に關し助成金の配分はどうなるでせうか（一讀者）

（答）北滿の大豆出廻りと水豆の需給關係に就ては別項記事を參照ありたいが、滿洲國及び滿鐵の油房に對する助成金下附に就て考察してみるに助成金下附は大體間違ひないとして問題はその金額と大連並にハルビンに對する配分の方法である、これに就てはまだ正式に發表されてゐないが巷間大連、ハルビン一率に豆粕一枚當り二錢五厘、大連九百五十萬枚、ハルビン二百五十萬枚の割當說が傳へられ、ハルビン當業者はかかる案はハルビン油房の現狀を無視し寧ろ北滿の水豆對策を誤るものだと反對してゐる、ハルビン同業者は大連、ハルビン油房率の助成金ではハルビン油房は到底大連油房と太刀打出來ず、二月一日から實施された遠距離遞減運賃によつてさなぎだに不利な立場に置かれてゐるのでこの際特別な配慮を望んで居り、又ハルビン油房を增產せしめる事が卽ち水豆問題を解決する道だと言ふのである

第一新運賃の實施だけから見てもハルビン油房公會の調査に依ると、次の如く大連油房は豆粕一枚當り五錢一厘の利益であるに對しハルビン油房は六錢三厘の採算割れである

（單位豆粕一枚）

△ハルビン油房採算

項目	金額
支出	
原料大豆代（五十斤）	一九四錢五
工賃諸掛	一四錢〇
計（但し原料水豆）（水氣一六％內外）（百斤相場三圓八十四錢とす）	二〇八錢五
收入	
豆油代金（但し豆粕一枚分抽油量四斤三分とし豆油相場百斤十六圓八十錢とす）	七二錢二
豆粕	一三〇錢〇
計	二〇二錢二
卽ち差引六錢三厘損	

△大連油房採算

項目	金額
支出	
原料大豆代（四九斤）	二六四錢五
工賃諸掛	一〇錢〇
計（但し原料水豆）（一六％內外）（百斤相場五圓四十一錢とす）	二七四錢五
收入	
豆油（但し豆粕一枚分抽油量四斤五分とし豆油相場斤八百圓八十錢とす）	八四錢六
豆粕	一九五錢〇
計	二七九錢五
卽ち差引五錢一厘の利益	

斯くの如く兩油房間には損益差引十一錢四厘のハンデイキャップがあり、市場の競爭力からして一率助成金をもつてしてはハルビン油房の增產は望み難い、假りに大連油房が全能力を擧げて水豆を處分するとしても現在の鐵道輸送力では水豆變質期までに三十萬噸の大量を大連に輸送する方法がない、助成金下附の目的が如何に速やかに水豆を處分するかにあるのさ、これには大連偏重とならず、ハルビン油房の採算を考慮に入れてハルビン油房の增產をはかるやう助成金を按配する事が必要であらう

商況欄

（二月十四日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	一九片八分七
同先限	一九片四分三
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四九留比四分三
東京爲替	四弗九六仙四分一
東日爲替	二九弗一六仙
東支爲替	三〇弗二五仙
スチール	五九弗〇〇
アナコンダ	三三弗二分一
東日爲替	一志二片三分一
印日爲替	七七留比二分一

爲替相場

▲上海爲替

△日本向

第一回賣買	一〇三、〇〇
第二回賣買	一〇三、五〇
第三回賣買	

△倫敦向

第一回賣買	一志三片一六分七
第二回賣買	二分一

△紐育向

第一回賣買	三〇弗一〇〇
第二回賣買	一六分一〇

▲大連爲替

△上海向

一〇三、六〇　一〇三、三五　三、七五　三、七〇　三、六〇　三、五〇

△臺灣向

三、八〇　三、六五　三、四〇　出來高 一八萬

▲阪神日米爲替

第一回賣買　二九弗八分一

▲阪神日英爲替

第一回賣買　一志二片一六分一〇

各地株式事市況

●東京株式（短期）

銘柄	寄付	高値	安値	引
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]			
日產	[illegible]			
大新	[illegible]			

株式相場

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
日滿	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
鈔新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
滿興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
優光	[illegible]	[illegible]
日晉	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]

商品市況

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙七〇
三月限	一一仙二五
五月限	一一仙九〇
七月限	一一仙八五
十月限	一一仙二六
十二月限	一一仙二九
一月限	一〇仙三二

▲印棉

ブローチ	一九七留比
オームラ	一八〇留比
ペンコール	一四五留比

▲市俄古小麥

五月限	九八仙八分一
七月限	八八仙四分三
九月限	八八仙八分一

▲カルカツタ麻袋

當筋	二三留比八分五
遠筋	二〇留比一六分五

金銀市況

●上海標金 本寄 一二八二 引 一二七三一 步 四八〇〇

●大連金鈔 現物 寄付 九九七〇 引 九九九五

出來高 二月十三日渡 二月廿八日限

寄付 九九、六五 ～ 九九、八〇 出來 不申

●大連鈔票銀大洋 寄付 一〇六、〇〇 出來高 一八萬 引 一〇一、〇〇

▲大阪棉糸

限月	寄	付
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄	付
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄	付
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

特別市況

●大連大豆 袋入 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 [illegible]

●同 豆粕 現物 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 [illegible]

●同 豆油 現物 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 [illegible]

●同 高粱 現物 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible]

●哈爾濱大豆 二月限 三月限 四月限 出來高 一〇車 [illegible]

●同 小麥 [illegible]

●神戶豆粕 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 出來高 五〇車 [illegible]

取新京引所市況

（二月十四日前場）

●大豆 現物（一石値段） 定期（混合百斤値段）

限月	寄	引	出來高
大豆	一三、四〇		五車
二月限	[illegible]	[illegible]	八〇車
三月限	[illegible]	[illegible]	一車
四月限			

高粱

限月	寄	引	出來高
現物	九、一〇		三車
二月限	[illegible]	[illegible]	一車
三月限			

新京日日新聞 朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

國境線確定に關する 滿洲國側の具體的根據

七項目に亘る不明確の證左

確定達成は平和の基礎

國境問題は尖銳化しつゝある建國以來の國境紛爭事件は、滿ソ國境で二四七件、滿蒙國境で四四件の多きに上つてゐる、これらの主なるものはソ聯、外蒙兵の不法越境してのあらゆる不法行爲であり日滿側から積極的に働きかけた如き事實は存しないものである最近では日滿對ソ聯正規兵衝突あり、流血の慘事さへ見問題は極めて深刻化しつゝあるしかるにこれらは滿ソ關係では僅か四五件を除いては未解決のまゝになつてゐる、滿蒙關係では未だ一件も解決してゐないものである、何故にかくの如き狀態にあるかといへば、第一には滿ソ國境が甚だ不明確であるといふ事實、そして第二には、滿ソ兩國の見解が甚しく相違してゐるといふ點に在る、いまソ聯側の主張を檢討するに一八六〇年の露支間の條約並に翌年の北京條約に依て（附屬地圖あり）明確に規定されてゐるものである、而して滿洲國は建國當時これらの條約を有效と認め繼承してゐるものであると主張しておる、之に對し滿洲國は北京條約、興凱湖界約、琿春條約によつて附屬地圖がつくられ一見明確なやうだが實際現地に於いては極めて不明確である、從つて條約上に於いても不明確と言はねばならぬ、かゝる條約は之を百つくつても全く有害無益であると言はねばならぬ、又ソ聯は國境問題は滿洲國建國以後に於いて云々されるに至つたものであり、日滿がためにせんがために言ふものと主張してゐるが、事實は建國以前―淸、中國の舊時代にも深刻重大な紛爭は絶えず行はれてゐた、それが表面化しなかつたのは露國の勢力が壓倒的であり、出先當局も之を怖れて中央に報告せず隱蔽する態度をとつてゐたものである、その尤なるものは報告した、中央は露國に對し何回となく抗議してゐるが未だ一件として解決されてゐない、その主なるものを列擧すれば

一、黑瞎子島（撫遠縣三角洲）占領問題
二、東寧縣烏蛇溝歸屬問題
三、琿春縣沙草峰道路通行禁止問題
四、滿洲里方面陸地國境問題
五、黑龍江、額爾克納、烏蘇里河の島嶼歸屬問題
六、江東六十四屯問題
七、ソ支、奉露協定

之を概說するに、

第一の問題たる

黑瞎子島はウスリー、黑龍江の合流點にある三角洲で、いかなる論據よりしても滿洲國の領土たるは疑ひを容れぬ、しかるにソ聯はこれを占領、諸施設をなしてゐる、その大きさは日本の壹岐島位のもので、經濟的價値は少く、軍事的價値のためにソ聯は不法占領せるものである

第二の問題たる

烏蛇溝（川）は光緒二十四年の大出水で河床變り西へ流るゝに至つた、露國は好期至れりとして舊河と新河の中に出來た中洲を占領したものである、これは二百方といふ相當面積の既耕地があつたもの、現在一部は滿洲國側に回復されてゐる

第三の問題たる

沙草峰道路問題は、哈桑湖に沿ふ國境線に洋館坪と黑木集の間の十數里の道路で、むろん滿洲國であるが、之を通行するものに彼方から射擊し事實上通行不能となつてゐる中國時代より抗議し來つたもの

第四の問題は

滿洲里の五十八號界標から六十三號界標に至る間で、現在は、二キロ乃至四キロ低地を走るため南によつてゐる、一九一一年（宣統三年）露國と淸國とが西部陸境の紛爭調整のため齊々哈爾で國境會議を開き條約案を拵らへ兩國代表は調印した、齊々哈爾協定と通稱するが、之によりソ聯は南方の線を占領してゐる、ソ聯は之を有效と認め、滿洲國は無效として否定してゐる

第五の問題は

黑龍江、額爾克納河、烏蘇里の三つの川の中に中洲が千三百程あり、之等の島と河川そのものの歸屬が決定してゐない、之までの九つの條約條文は一言も河川島の歸屬に觸れてゐないのである、ためにソ聯は利用價値あるものを勝手に占領し經濟的並に軍事的施設を行つてゐる

第六の問題は

黑河の東方ゼーヤ、アムールの支流の合流點から近くに六十四の村あり、その總面積は東西七十支里、南北二百支里で關東州の約半分に當る、豐穰地で小麥の產多く、コルホーズ、ソフホーズが澤山出來てゐる、一八五八年の愛琿條約第一條はゼーヤ河によりホルムヂレに至る間は滿人の居住を許し、滿人代官之を管轄し、露支間に紛爭を生ぜしめぬことを約してゐるのである、その後のいかなる條約にも滿人の居住權管理權は放棄されてゐない、しかるに露國は漸次滿人を武力を以てを放逐し來つた、當時の被殺者五、六千人に及び、その子孫は愛琿に多數現存してゐる、義和團の亂鎭まつてより支那は之が歸還を要求したが行はれず、一九二四年カラハン宣言出でソ聯は代償の土地を別に與へることを提議した、支那はこれに對しポシエット（浦鹽の北方）を要求し、ソ聯は之を考慮すると言つたまゝ放置してゐるのである、以上は淸、中國時代より國境不明確なるを明瞭且つ確實に證據立てるものである、而して以上の狀態はソ支、奉露協定にもそのまゝ繼承されて居り、滿洲國の保留主張する根據の合理性を示してゐる

卅五個の國境標識 完全なるは十個

ソ聯側の態度益々奇怪

滿ソ國境確定に關しては再三滿洲國側よりソ聯政府に對して提議してゐるがソ聯側では國境は既に確定せりと稱し、滿洲國側の公正なる提案を拒否してゐる、然るに國境約三千七百粁の中明確なるものは一つとてなく現狀は次の如くである

一、東部國境は六百三十二粁にして中國時代に設置された國境標識は三十五個であるが、現在では全然無くなつたもの十八個、移動せるもの三個、存否不明なるもの四個、完全なるものは僅か十個に過ぎない
二、併して標識と標識との間は現在約三十六粁（九里）其の間全く見透しつかず一粁位越境しても全く知らぬ程に國境は不明瞭不確定なるものである
三、西部國境は約百粁にして其の間オボ（界標）は六個にして不明確にも膨らずソ聯側は一方のみに國境線を設置してゐる
四、河川國境は約三千粁餘にして河川中の境界が不明確の上に河川中の島の歸屬が未確定である

滿洲國政府へ 外蒙の抗議

【モスクワ十三日發國通】タス通信社發表によれば蒙古國民共和國政府は十三日滿洲國政府に對し日滿兵對外蒙兵の衝突事件に關し長文の抗議を提出した、抗議要旨左の如し

一、事件の經緯を直ちに調査し國境侵犯の諸事實を闡明すること
一、國境侵犯事件責任者の査問並に處罰
一、將來日滿軍による蒙古國境侵犯防止に對する完全なる保障

國境紛爭處理委に併行 國境確定委員會要望

漸進的にソ聯側と交涉せん

【東京國通】廣田外相は金廠溝事件に對する對ソ回答に於てソ聯が帝國の現地調査を承認しなければ日、滿、ソ三國混合現地調査委員會を設置すべしとの重大提案を試み、極東平和希求の大眼目よりソ聯に對し反省を促す穩便な措置に出たので金廠溝事件調査委員會案の推移は注目の焦點となり續發する滿ソ國境紛爭事件の運命も右調査委員會の經緯と重大關聯を有するに至つたが、廣田外相は更にこの機會に滿ソ國境紛爭の根本的解決を目指し全般的國境問題調査の爲め次の如き根本策を樹立し、ソ聯を之に同意せしむべく一段の努力をなす事になつた、即ち

一、滿ソ國境に於て發生する一切の兩國間の紛爭を處理すべき日、滿、ソ三國混合委員會を構成せしめ、國境紛爭は自發的に右委員會に附議され委員會の調査工作發動中に何れの一方よりも直接手段による解決の擧に出ぬ事を約せしめる
一、國境紛爭の直接的原因が多く滿ソ國境線の不明確より發する現狀に鑑み、紛爭處理委員會と併行して國境確定委員會の成立を必要とする

以上滿ソ國境紛爭の全般的解決方法は金廠溝事件の落着を契機に東京で廣田外相とユレネフ大使との間に漸進的に交涉が進められる事となつた

ソ聯奉天總領事館 閉鎖を正式に通告

【奉天國通至急報】在奉ソ聯總領事館は十四日午後奉天省長宛公文書を以て總領事館を閉鎖する旨正式に通告し來つた

新舊駐支大使を中心に 外務首腦最後會議

【東京國通】日支兩國國交調整に關する具體案を携行南京に赴任すべき有田新駐支大使の出發を前に外務省では十四日午後三時から次官々邸で新舊駐支兩大使を中心に最後的事務引繼會議を開催、有吉前有田現兩駐支大使、重光次官、桑島東亞局長、天羽情報部長出席、同五時過ぎに至る迄それぞれ隔意なき懇談を遂げ散會した

冀察政務委大會

全委員出席內部組織を議す

【北平十四日發國通】舊臘以來會議を續けて來た冀察政務委員會大會は十三日午前十時より第四次大會を擧行したが右大會に於ては委員會の內部組織を中心議題とし財政、外交の問題が討論された、委員會は天津より蕭振瀛、張家口より張自忠の兩氏も來平し全員出席の盛會であつた、十四日は經濟委員會を開催の豫定であるが舊正明けと共に冀察委員會の活動は稍々本格的軌道に乘つたものの如くである

全滿私鐵會議 第二日終る

全滿私設鐵道會議第二日は午前十時より交通部會議室に於て開催され、八私設電鐵業者十六名並に交通部側より市川第一科長、村田事務官出席し私設鐵道法に就き村田事務官より逐條說明あり午後三時二日間に亘る同會議を終つた

國際運輸浦鹽支店に 閉鎖を要求

社員二名に國外追放令を發す

【敦賀國通】十三日入の港歐亞連絡船サイベリア丸の齎らせる情報に依ればソ聯官憲は去る十月國際運輸ウラヂオ支店の閉鎖を要求すると共に吉田、佐村兩社員に國外追放令を發しウラヂオ總領事館の交涉も空しくソ聯當局は遂に「兩氏の居住權を認めず」との最後的通牒を發したので兩氏は已むなく十日サイベリア丸で引揚げ一と先づ雄基の國際運輸支店に落ついた、その結果國際運輸ウラヂオ支店は事實上閉鎖されウラヂオ在住邦人は來る廿日居住權滿期と共に追放される群馬縣人高井邦彥氏を最後として外交關係以外の日本人はウラヂオから跡を斷つこととなつた

國幣新裝に 日本造幣局より技師來滿

日滿通貨統制の結果國幣の流通增加に伴ひ現在の紙幣は紙質粗惡且つ形態も大き過ぎ取扱ひに各種の不便があるので中央銀行に於ては過般の五十錢紙幣改造以來一圓、五圓及び十圓紙幣の新裝を爲すべく準備中であるが近く日本の造幣局より大山技師及び森技手を招聘し研究を具體化することとなつた、同氏等は本月下旬頃來滿、約一ヶ月間在滿の豫定である

日米親善關係の 重大性辨へよ

米上院議員ピ氏をこき下す

【ワシントン十三日發國通】民主黨上院議員ハバート・レイノルズ氏は十三日上院に於て先日のピットマン氏の演說を眞向から反駁米國として日米親善の缺くべからざる所以を强調して左の如く述べた

日本の政策に就て云々するのは好いとしても米國の最高の顧客である日本を敵に廻すが如き事は米國として斷じて採るべき策ではない米國にとつて日米關係の親善が如何に大切なものであるかは多くの實例が之を證明して餘りあるが、就中貿易關係に於る日米の相互依存關係は大きい、棉花に就て見ても一九三五年度に於ける對日輸出額は一億一千五百萬弗の巨額に上つてゐる之はドイツ、フランス、イタリー三國の合計したものより多額なものである、我々は飽迄も日本こは友好關係を持續せんと欲する、日本に於て盛んに論ずるものがあるが、一體日本が米國に對して何をしたかと言ふのであるか、自分は先づ斯う反問したいのだ、外國に對し侵略的行爲に出た譯でもなく米國の獨立を脅してゐる譯でもない日本に對し何かと挑發的言辭を弄する等以ての外である、吾々の日本に對する態度には顧客に對する商人の慇懃さがなければならない、これこそ米國の日本に接する正しい方法である、米國の立場を眞面目に考へるものは當然この一事に想到しなければならない

倫敦會議に又一難

佛國の態度に憤慨 米全權鬱憤吐露

英米私的會談で警告を發す

【ロンドン十三日發國通】主力艦單艦噸數問題で揉み拔いた軍縮會議はフランス側の讓步に依り漸く危機を回避した形であるが、米國代表部ではフランス側の出方に尠からず不滿の意を示し十三日の英米私的會談の席上デヴィス全權はイーデン外相に對し露骨に米國側の鬱憤を吐露したものと傳へられてゐる、米國側の憤慨の原因はフランスが事每に歐洲政局の不安を擔ぎ出して之と海軍制限問題とを結びつける事にあるがフランスとしては歐洲の國際的安定こそ海軍制限の前提である、歐洲不安を導くが如き海軍制限方式は主客顚倒の甚しいものであると絕對にその立場を固執し歐洲問題絕對不討議の米國の主張を反駁してゐるので軍縮會議は玆に再び米佛正面衝突の危機を孕み一難去つて又一難來るの感がある、確聞するに十三日の英米會談の席上でデヴィス全權は

一、米國は純粹に海軍制限問題討議を目的としてロンドン軍縮會議に參加してゐるもので軍縮問題以外の討議には絕對に應じ得ず
一、米國は海軍制限問題と歐洲政局とを關聯せしめ討議するフランスの態度には絕對反對である、米國は直接にも間接にも歐洲の政局問題に觸れる事は出來ない

と嚴重なる警告を發したと傳へられ、事態は頗る憂慮されて居る

滿鐵辭令

【大連國通】滿鐵辭令（十五日附）

大連鐵道事務所副所長 技師 古賀正雄
鐵道部勤務を命ず
鐵道部 技師 川口淸郎
大連鐵道事務所長を命ず
白城子建設事務所長 技師 青木金作
大連鐵道事務所長を命ず
大連鐵道事務所工務課長 技師 小柳健吉
錦州建設事務所長を命ず
錦州建設事務所長 技師 堀川廉造
白城子建設事務所長を命ず

鑛業開發委員會

官民協力で新設されん

滿洲鑛業資源開發に關し將來惹起さるると豫想さるゝ紛爭を處理すべく適當な機關の必要が痛感されて居り滿洲國實業部で案を練つてゐたが、いよいよ軍經濟顧問、鑛發會社を加へた鑛業開發委員會が新しく組織設置されることとなつた、右は實業部大臣の諮問機關として鑛業開發全般の合理化計畫の遂行に努めるものである

警務科長會議終る

警務科長會議第二日は十四日午前九時から昨日同樣の代表者出席の下に開會され、午前午後に亘り

一、警備力統制問題（軍警統一問題）
二、警備通信に關する件（福榮中佐提議）
三、治安維持會業務問題（洪中佐提議）

に就き協議を重ね、午後五時二日間に亘る會議を終つたが今回の會議は警備力統制問題をはじめ治安工作に關する各般に亘り各代表の隔意なき意見が交へられた結果爾後の方針確立の上に多大の效果を收めた

「滿洲國外交部」

十七日から新廳舍で執務開始

外交部では十四、十五兩日に亘り興亞街の新廳舍に移轉、十七日より執務を開始することになつた

新廳舍はフランスのブロサル・モパン會社の設計請負になるもので、地下室のある二階建總面積一萬四千三百五十二平方米で豫算約五十萬圓を以て昨年二月起工本年六月末竣成する豫定である建築樣式は奉天、吉林、承德に於ける滿洲建築の粹を蒐めた、外國人の見た滿洲式で將來は滿洲國官吏クラブに充てられるもので最新式の凝つた建物である外國會社が滿洲國廳舍を建築したのは之が最初でモパン會社では之が完成の爲に多大の努力と犧牲を拂つたものである

大同學院入學式

大同學院では十五日午前十時より滿洲國現官吏より選拔せる學生百名の入學式を擧行する事となつた

人事往來

▲張鵬第氏（民政部次長）十四日午後奉天へ ▲和泉少將（關東軍兵器部長）同歸京 ▲河本大作氏（滿鐵理事）同

航空往來

▲北野行氏（ハルビン鐵路局員）十四日午前ハルビンへ ▲李東園氏（哈爾濱市公署）同 ▲高崎中佐（線區司令部）同 ▲橫山巡查（同）同 ▲三竹高一氏（京城日本航空會社員）同新義州へ ▲中島久氏（東京陸軍幼年學校教官）十四日奉天より ▲臼井齊氏（關東軍倉庫）同 ▲山之內克定氏（日滿土木）同ハルビンより ▲井上荒太郞氏（ハルビン大倉組）同 ▲即生雄吉氏（無職）同 ▲後藤廣五氏（航空會社常務取締役）同奉天より ▲栗原岩三氏（軍人）ハイラルより ▲小澤武夫氏（師團司令部）同ハルビンより

社說

米帝國主義の誤算
日、英との對立 支那援助の破產

一

ピットマン上院外交委員長の言說が喧しい問題となつてゐる。四國軍縮會議の難航と列强建艦競爭擴大の報道のあとに、ピ氏が甚しく反日的な演說をなしたのだ。アメリカの有力な新聞すらがピ氏の言辭に嚴格な批判を與へたといふ。われらはアメリカ合衆國近時の諸問題についてここに槪評を試みたいと思ふ。

二

すでに今日では、帝國主義の語は、純然たる學術用語となつてゐる。われらは此の本來的な意義を採り、アメリカ帝國主義と呼ぶ。いま、世界の問題は太平洋へ集中されて來たと言はれてゐる。正しくは、太平洋に歸つて來たと言ふべきであらう。日、英、米この三つの國の相互關係は本來からして太平洋の上に在る若し三國が各自の國の母國を洗ふところの太平洋のみを考へるならば、守勢とか攻勢とか、パリチーとか、そのほか比率や、總噸數も、談笑のうちに解決されるであらうとは誰しもが考へ得た所でなければならぬ。海軍問題と太平洋の將來に關しては、日米の對立と英國の特殊な立場を第一に考慮せねばならぬ。英國は日米對立し兩國が衝突し、その主要競爭國たる米國か疲弊せんことを秘かに期待してゐるであらう。英國軍部、就中その海軍當局は、日本の海軍をではなく、米國海軍を假想敵としてゐるのである。ここに米國の孤立政策が獨自の方針として聳立してゐる。

三

アメリカ帝國主義の對日對抗形勢は明瞭である。ただ次の如き諸契機がアメリカの積極的行動を抑止せしめる。第一に國內の困難な經濟、財政社會問題。第二には、米國金融資本が日本と取り結ぶ密接な關係。第三には、軍事上の劣勢、その戰略的地位の劣勢である。而して、かかる事情を考へつゝ、われらは支那に於けるアメリカ的門戶開放政策の終焉を指摘する。米國の對支援助はつひに破產的結果をしかつくり出さなかつた。滿洲問題に關聯する日本の主張は障碍なく貫徹された。支那の米國への期待は裏切られ列强間の對立は、以前以上に激化した。そして、支那の支配階級は完全に萎微して無氣力となつた。國民黨はますます反動的となり、わづかに列國の支持によつて國內を押へてゐる有樣である。

四

アメリカ帝國主義の誤算は上記の如き情勢の下に必然であつた。それはアメリカの舊式帝國主義の型の立ち遲れに外ならぬ。言葉の良い意味に於ける日本帝國主義の進出と興隆のまへにいまもがいてゐるのがアメリカである。

滿洲國貨幣制度の將來に就て（11）
岸 惟孝

日本の立場に於て考へて見るに、毎年何億と言ふ金を滿洲に注ぎ込み果して何年の後に其效果を收め得るや見透の付かざる事は經濟上最大の惱みであり兎角滿洲國に對する企業進出の捗々しからざる所以でもある、或は所謂滿洲景氣なるものを云々し、至極樂觀的の議論をなす人をも見受けるのであるけれども、今日の所謂滿洲景氣なるものは單に建設景氣とも稱すべきものであつて何等國力を增進すべき企業上の景氣で無いのである、眞の景氣は其基本產業たる農業を基として起らなければならず此れが爲に如何なる方策を講ずべきやを具體的に擧げる事は容易でないけれどもケインズ等の主張するが如き社會的貯蓄と社會的投資との均衡を保たしむるが如き利子率を得る事のみにて足るとは考へられない、只滿洲國の實狀に於ては其通貨政策に關する限りに於て農產物價を適正に維持するが如き策を講ずると共に低利且つ潤澤なる資金の供給を要すべきは勿論であり之れが其爲替政策及通貨の統制に關係を有する事も亦見易き道理である、最近に於て日本の輸出貿易が旺盛を極めつゝある一方、所謂金ブロックに屬する諸國が極度の不況に喘ぎつゝある主たる原因が其爲替關係にあるのは滿洲に對し貴重なる示唆を與へるものと考へざるを得ない、而して此貨幣制度の運用に就きても之を遺憾なからしむる爲めには、通貨の伸縮力の增大と云ふ事が絶對的の條件であり、それが爲めには正貨準備の充實が先決問題であるのは論無き所である

（五）

以上の說述を要約すれば

一、滿洲國は將來日本と共に金本位管理制度を採用すべき事

但し之れが爲には國際的爲替協定を必要とすべく其前途には幾多の難關あるべきも何時にても之れに對應すべき準備と覺悟を要する事

二、貨幣制度の維持及運用につきては正貨準備の充實が絶對的に必要にして之れが爲には產金事業の奬勵が最捷徑たる事

三、通貨政策の目標は單に外面的なる貨幣價値の安定に止まらず國民經濟生活の全般の安定に置かるべき事即景氣政策を採用すべき事

四、右政策の實行の爲には一般經濟情勢の動向に順應し適正なる國家的統制を必要とすべく之れが爲にも正貨準備の充實が必須の條件なる事

を主張したのである、而して右に關係ある法制としては產金買上法（大同二年六月敎令第四七號）及爲替管理法（康德二年十二月）があり日本に於て同樣の規定がある、而して金買上法に就きては日滿兩國間の買上價格に相當の開きがある即日本に於て現在一グラム三圓九錢なるに滿洲國に於ては三圓五十錢となつて居り其の間一グラムに付四十一錢の開きがあると云ふことは妥當でないと思はるゝが故に將來之れを統一するの必要ある可く其場合何れの價格に據るべきやは當時に於ける金の價格に依つて定むべき問題であるが現在の如く日本が其買上價格の決定に付倫敦に於ける金塊相場を基準とし之れに二割の輸送危險率を見込んで居ると言ふことは決して適當なる方法と稱するを得ず之れが爲めに多額の密輸出が行はれて居る事情を考慮し寧ろ滿洲國側に倣ふべきであると思はれる

歐亞連運會議延期で ソ聯へ善處要望
"迷惑千萬"と滿鐵から

【大連國通】ソ聯當局より提議した歐亞連運會議延期に就て滿鐵は十三日ソ聯當局に對し

歐亞連運會議延期に對し

滿鐵は鐵道省代表と打合せの上何分の確答をするが既に準備萬端整へたる今日突然の延期申出は迷惑であり各國とも同樣であらうと思ふ、善處方希望する

旨の返電を發した、鐵道省代表は十五日海路着通の豫定で滿鐵では一行の上陸と共に本問題について打合せを行ふ爲目下船中に照會中である

近くソ聯に提議

【奉天國通】既報歐亞連運會議延期に關し鐵路總局に於ては直ちにこれが對策を講ずる一方、鐵道省並に滿鐵側と協議を遂げこれに對する態度決定の上ソ聯當局に對し提議するものと思はれるが、ソ聯當局今次の會議延期の理由として同國々有鐵道の規則改變を擧げてゐるが日滿側各代表が既に諸般の準備を整へ出發間際になつてゐるにも拘らずソ聯當局が斯かる拔打的提議をなすに至つた事は洵に諒解に苦しむ所で最近日滿ソ關係の紛糾を傳へられてゐる折柄その眞意が那邊にかあるは極めてデリケートな問題として重要視されてゐる

飛行艇で航空路網擴充
英國の新計畫

【香港十二日發國通】英國海軍當局は飛行艇による航空路網擴充を計畫、目下夥しい快速飛行艇の新建造に着手してゐるが、信ずべき情報に依ると右計畫は先づ北大西洋航空路の擴充を第一步として次で南アフリカ、印度濠洲及び東亞各線に亘るもので遲くも明年初頭には完成せしめる豫定となつて居り、更に列國との競爭上支那及びニユージランドの兩支線をも增設しジヤワ香港を中心として米國の大平洋橫斷航空路並にフランスの佛支連絡航空に對抗し、後者は濠洲を起點に米國と連絡を完成する計畫だと傳へられてゐる

滿洲國特許法 三月中旬公布
關係方面の諒解成立

滿洲國特許法は昨年末公布の豫定の處關係各方面との折衝未了のため延期されてゐたが最近關係機關との諒解が成立したので十四日午前十時から總務廳法制處長室で大坪處長武藤參事官及び關係參事官等最後的協議をなした、此特許法は來る三月中旬公布約二ヶ月の期間をおいて施行されることゝなつた

借款問題を繞り 英露頻りに親善振り

【ロンドン十二日發國通】英露借款問題をめぐり最近兩國の接近は各方面から異常な關心が拂はれてゐるが兩國政府當局は兩國の政治的諒解を更に深め親善關係を促進せんが爲に新たに官民を動員して文化の交換を爲すことを申合せたと、而してその具體的第一着手として近くイギリスの有力議員よりなる親善使節がソ聯を訪問することに決定、これと同時にソ聯からは優秀なモスクワの舞踊團がタイロフス・カメルニー劇場の一座と共にロンドンに出張公演してソヴイエート新興藝術の精粹を紹介することとなつた

米陸空軍の通信機構

【ワシントン十二日發國通】米國陸軍電信隊司令アラソン少將は十二日空軍の通信機構に就き次の如く述べ

一、陸軍機一千百五十臺に對しては既に無電通信設備を完了、更に航空設備も完璧を誇るに至つた

一、更に新規豫算により一九三七年以後購入の陸軍機に對しても無電裝置を加へる事が出來る見込みである

一、步兵部隊に對しても通話距離一哩の携帶用無電機を配備する豫定である

岩手縣人會が 風間部隊慰問

昨年十一月某方面に出動してゐた新京○○隊風間部隊は嚇々たる偉勳をたてゝ十三日歸京したが新京岩手縣人會では同鄕勇士の勞を犒ふため二十四日午後六時から小野寺副會長、大沼幹事長、加藤幹事らが代表となり演藝館に開演中の萬歲永田三姉妹を引きつれて部

丁香廬漫筆（八三）
二枚の肖像畫（二）

又一說には奉天故宮所藏の清高宗獵鹿圖にある帝と轡を並べて馳り箭を手渡してる女が香妃であるとも云ふ（面白いから姑く此の說に據る）或る支那人などは帝と旅行游獵をやるなど儼然今の『蜜月風光』と評してる、實際は纏後宮に冠たりであつたが太后は帝が復讐に遭はんことを氣遣つて縊殺さしたとも傳ふ、此の說が事實とすれば乾隆帝の持久戰が案外早やく成功したことにもなる。

×

朗世寧の靈筆にして誤なくばあの無邪氣で可憐に見ゆる少婦の顏には常に匕首を懷にして終始屈せず所謂『凜若氷霜』の節烈の氣は見出すことが出來ない、尤も人は見掛けによらず顏に似ず、案外勇氣のあるものがあるにはあるが『百問而一答』が事實ならば全然脈の無いことは無い、一答が二答となり二答が三答となりて遂行し百問百答まで漕付けたものと見える、宮城內に西域其儘の市街や禮拜堂などを作つてやつたと云ふのも持久戰の睨めつこをしてる際では軟化作用にはならず却つて硬化させるかも知れぬから此れも大方妥協後の御機嫌取と見るのが穩當であらう。

×

『耶蘇會士書簡集』に據ると乾隆帝は自負心强く萬能の君を以て任じた、少くとも近侍の巧言令色が此の皇帝をして然か信ぜしめたのである。それで朗世寧（カスチリヨーネ）にせよ、王致誠（アッチレ佛人會士）にせよ勅命無しには繪筆を執ることが禁ぜられ勅命に依り執筆後も絶えず帝の批判修正があり、怎うかすると一ぱしの藝術家氣取りの帝は下繪さへ描かゝることがあつたと云ふのだから香妃と對のあの二枚の油畫も朗世寧自身の物好きや思付きで興に任せて描いたものを獻上に及んだのでは無く、聰明な乾隆帝が香妃の氣に入るやうな肖像畫を作り度いばつかりにあれかこれかと思案に惱んだ結果朗世寧に相談し同人は御意を畏んで幾枚かの下繪を描き乙夜の覽に供し無論香妃にも示し此ならと云ふので出來たあの西洋騎士風の畫なのかも知れぬ。

×

而して自分の肖像まで同じ西洋風に描かせ髮を縮らすなどは（今日なら左程でも無いかも知れぬが）當時に在つては正しく氣狂沙汰であらう其程香妃には御執心でもあり御打込まれ方でもあつたであらう、あの二枚の油畫は熱河邊にホネームーンに出掛ける際かホネームーンから歸つたときの記念撮影ではないかと勝手な想像を逞うしてる次第である、それにしても角を生やした太后のお目に留まつて引裂かれもせずよく保存されたものである、太后から見ればもう此以上のことをやつて除け表面口實とする所の復讐の隱患は完全に消滅したのであるからマアー〳〵油畫位はと大目に見逃つたのかも知れぬし、乾隆帝にして見ればせめて此の油畫丈けでもと身を以て保護した爲めでもあらうか。

×

支那の帝王の後にはいつでも大勢の女が居り太后ともあらうものがそんなことに一々怪氣を起す筈も無からうし、又新たに後宮に加はつた金髮の女が烈婦氣質で如何しても云ふことを聽かぬといふなら猶のこと安心して放つて置いてよい筈、復讐を云云するけれど警戒嚴重の宮中でそう簡單に復讐が出來もすまい。

×

考へて見ると以上丈けでは太后が香妃に死を賜ふの動機としては聊か薄弱の嫌ひがある矢張太后の手前は怎う胡麻化して居つたか知れぬが疾うの昔に妥協が出來て寵を一身に集めたと見るのが自然であらう。

當時太后は相當の年輩であり此の事を聞いて頗る帝の身邊を氣遣ひ屢苦諫したと色氣拔きに太后を立派な賢夫人にしてあるが此れも怎うかと思ふ色衰へて顧みられず而かも得態の知れぬ西域の女から六宮の寵を奪去られたとあつては中年增の嫉妬心が最も强烈に起きはせぬか、自分は此方に考へ度い、それで帝の留守を狙つて（帝と香妃が依然睨會をしてるなら何も留守を狙ふ必要なし）香妃を慈寧宮に呼び出しエライ劍幕で責立たものであらう、處が香妃の方は泣いてあやまりでもすることか案外白ばくれて妾は何もすき好んでこんな處に來たのではない帝との關係も無い矢張り天山の彼方が戀しい、其れが叶はねば死んで仕舞ひ度いとでも言放つたものであらうそうすると年增のシッカリ者で相當意地悪の太后が嫉妬に燃ゆる胸をおさへながら如何にも冷然としてそんならお前の願を叶へてやらう位の處で片付けたのではないか、よくある場面である。

商況欄（二月十四日後場）

隊に到り萬歲を開演いろ〳〵饗應することゝなつた

金銀市況

●上海標金 前引 一二四八、六〇 後寄 一二四八、四〇 歩 〃

●大連金鈔票 寄付 九九、七五 引 九九、六五 高 九九、八七五 安 九九、六〇 出來高 一五万

▲二月十三日限 寄付 九九、八五 歩 出 ／ 二月二十八日限 寄付 九九、八〇 引 九九、七五 高 九九、九〇 安 九九、六五 出來高 五一万 歩 不來

●大連鈔票銀大洋 寄付 一〇五、九〇 引 五、六〇 高 五、三〇 安 五、七〇 不申

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向	第一回	賣買	一〇三、一二五
	第二回	賣買	〃 六二五
▲倫敦向	第一回	賣買	一志三片 一六分七
	第二回	賣買	〃 二分一
▲紐育向	第一回	賣買	三〇弗 一〇〇〇
	第二回	賣買	〃 六分一

大連爲替 ▲上海向 一〇三、四五 三、五五 三、五〇 三、五五 ▲臺灣向 一〇三、六〇 三、五五 出來高 六萬

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品新	一九、四〇	一九、四〇
豆鈔新	二、九〇	二、九〇
錢新	一六、四〇	—
東新	一六三、〇〇	一六三、四〇
鐘紡新	一五八、九〇	一五八、四〇
滿鐵新	六〇、四〇	—
二新	一六、八〇	—
日產	七四、〇〇	七四、三〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一八、〇〇	—
東新	一六一、九〇	一六二、四〇
大新	九五、四〇	九五、七〇
日產	七一、四〇	七一、五〇
五品	一九、四〇	一九、四〇
豆新	—	—
鐘新	一五九、〇〇	一五九、四〇
電甲	一九、五〇	一九、四〇
同乙	一五、八〇	一六、一〇
滿鐵	六〇、七〇	六〇、五〇
東拓	一〇、〇〇	—
東亞	一一、六〇	—
日書	六四、〇〇	六四、五〇
滿興	二四、八〇	二四、七〇
滿毛	一〇、五〇	—
二新	二六、八〇	二六、九〇
優先	一六、八〇	—

各地市況

▲橫濱生糸 前場引 後場寄 當限 八二一、〇〇 先限 八八七、〇〇

●哈爾濱大豆 二月限 一、〇四五 三月限 一、〇一五 四月限 [illegible] 出來高 [illegible]

●同小麥 二月限 一、一三〇 三月限 — 四月限 [illegible] 出來高 五、〇〇〇

▲神戶豆粕 二月限 四、一八 三月限 四、一九 四月限 四、一八 五月限 四、一八 六月限 四、一八

新京取引所市況（二月十四日後場）

現物（一石值段） 定期（混合百斤值段） 寄 引

	寄	引
大豆	一四、〇〇	二車
二月限	五、三二	五、二八
三月限	五、三四	五、二七
高粱	六、八〇	二車
二月限	二、二〇	一二車
三月限	二、二六	三車

手形交換高（十四日）

金票 三六四枚 三八八、六六四一七 鈔票 一枚 — 國幣 六六枚 五三〇、七九〇四二

鮮魚小賣相場（十七日） 百匁ニ付

品名	最高	最低
活鯛	一、四〇	七二
氷鯛	四一	二四
黑鯛	：	：
チヌ鯛	四二	三六
連子鯛	：	：
アマ鯛	：	：
中小タイ	七二	四二
マグロ	：	：
カツオ	：	：
ニベ	：	：
ブリ	三七	：
ヒラス	五六	四八
サハラ	二八	：
サバ	：	：
メダカ	：	：
アヂ	：	：
カレイ	：	：
ヒラメ	：	：
ボラ	二〇	一〇
コチ	七	：
コノシロ	一六	一〇
キス	二三	二三
イシ	：	：
サヨリ	：	：
マナカツオ	六〇	二四
タラ	：	：
エビ	二六	一九
カナ頭	八	七
ホーボー	：	：
タコ	：	：
イカ	：	：
水イカ	：	：
イセエビ	：	：
車エビ	九六	六四
カニ	：	：
アナゴ	一九	一三
コエビ	：	：
ナマコ	：	：
アワビ	：	：
貝柱	二八	二〇
カキ	二五	一五
シジミ	：	：
ハマグリ	：	：
甲イカ	四〇	二六
チクワ	：	：
マグロ切身	一、一〇	三五
ニベ同	：	：
ブリ	：	：
サハラ	六五	五五
タチ	六〇	五〇

館令第二號

新京居留民取締規則中左ノ通改正ス

昭和十一年一月七日

在新京 總領事代理 中野高一

第十三條ノ次ニ

第十四條 度量衡器及計量器ヲ輸入セントスルトキハ願出許可ヲ受クヘシ

ヲ追加シ

第十四條ヲ「第十五條」第十五條ヲ「第十六條」第十六條ヲ「第十七條」第十七條ヲ「第十八條」ト夫々改正ス

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之レヲ施行ス

南滿

甘井子電話局開設に大連商議すねる
甘井子發展を阻害するものと 都市委員會で問題化せん

【大連支社發】大連の新興工業地帶として滿洲事變以來急激に發展し最近人口二萬を算する甘井子に電々會社では電話局を作り三月一日から開局することになつたが俄然開局を前に當ての電話料値上問題の如く大連商工會議所と電々當局の間は紛擾を生むに至つた、今迄大連と甘井子の通話は市內通話であつたので通話度數に依る料金が入らなかつたが甘井子電話局開局後は市外通話となり一々交換に通話を申込んで接續して貰はねばならぬ復雜さが增すばかりでなく市外通話料一回三分間五錢を要することになるので甘井子住民が悲鳴を上げだしたばかりでなく、甘井子に得意を持つ市中の商業者も、日に十回通話するものとして一日五十錢、月に十五圓の負擔增加になるので商工會議所に何とかして貰ひたいと泣込んだ譯であるが商工會議所からは過日本問題に關し陳情書を電々に出して置いたにかゝわらず今以て應答がないので更に猛運動を起し、初期の目的達成に拍車をかけることとなつたのである、尙ほ甘井子に在る、滿化、滿石、信和、電業、大華冶金、福昌華工の六社では二月八日電々に陳情書を出したが、更に十二日には會議所に於て六社の協議會を開き會議所に助力方を求めたが、本問題は都市計畫上甘井子の發展に影響する所が多いが、十五日には都市計畫委員會が開かれ、築島會頭、高田前會頭等も出席するので、之の席上に於ても議題となるものと見られ其の成行が注目される

"增收が目當" 電々としての言分

【大連支社發】商工會議所の言ひ分は甘井子の電話局を大連の分局にしておけばよかつたのではないかと云つてゐるが、さて電々としては增收を目あてにして作つた電話局であるのでさてこの喧嘩どちらに軍配が揚るか見ものである

東邊道戰歿勇士の遺骨着奉

【奉天十三日發國通】去る一月十四日東邊道の白雪を紅に染めて悲壯な戰死を遂げた獨立步兵〇〇隊東瀨曹長以下十名の遺骨は十三日午後零時十五分着列車で着奉、これと前後して着奉する第〇〇隊大川少尉以下三名、第〇〇隊藤井一等軍醫正以下六名の遺骨と共に市內富士町興禪寺に安置十四日午後七時半より慰靈祭を行ひ同日午後十時五十分發大連經由內地に向つた

貨物運賃改正 朝鮮側反對

【大連國通】去る二月一日より實施された滿鐵社線、國線の貨物改正新運賃が大連中心主義を目標とし朝鮮側に於て負擔が過重となるとの見地から平壤船橋里の製糖會社を中心として反對運動が起り朝鮮商工團體より滿鐵に對し運賃遞減の請願があつたが、最近朝鮮總督府に於ても此運動に同情し官民協力して滿鐵に對する反對運動を展開せんとしてゐる

新運賃によれば滿鐵貨物等級の改正及遠距離遞減運賃ベース賃率の引上げにより砂糖運賃が著しく高率となつた、即ち今回の改正により精製糖を三級品とし普通砂糖を四級品とした爲め精製糖は安東、奉天間に於て一車扱一キロに付き一圓八十五錢、大連、奉天間に於て二圓八錢の値上りとなり、朝鮮製糖業者の負擔增加は二萬九千六百圓（對滿輸出量一萬六千噸）及連絡控除費の廢止による四千圓合計三萬三千六百圓となる、此問題に對し滿鐵側は今回の運賃改正が奧地產業の開發、農民生活の安定等の國際的見地から實施されたものであり、特に安奉線に於てのみ高率となつたものでなく、遠距離遞減法の實施により近距離貨物の運賃が高額となつたのは全滿同一であるとの立場から朝鮮側の運動は一蹴するの外なしとしてゐる、右に關し鐵道部山口大長は語る

今回の改正後安くなつたところは默つてゐるが、高くなつたところは騷ぐ、滿洲內だけでも高くなつたところと安くなつたところとがあるのだが、今回の改正の趣旨を諒解されて大した反對もないから朝鮮側にも我慢して貰ふ外あるまい

米國宣教師近く救出されん

【奉天國通】匪首張科長以下の匪賊に人質として拉致された通化縣城カトリック教會宣教師米人ジョセフ・バーンズ（三六）その使用人吳恩山、耶德俊三氏の救出に就ては蟲に奉天憲兵隊の指令に基き通化縣憲兵隊長末岡特務曹長以下全員が不眠不休の活動の結果通化縣第二區棒 拉子に在ること判明したので日本軍及び警察隊の應援を得て目下該匪團を包圍中でこれが救出も最早時の問題と觀られてゐる

承德領事館出火

【承德國通】十三日午前十時日本領事館內宿舍より發火し隣接の倉庫に延燒したが軍隊警察、消防隊協力消火に努めた結果大事に至らず倉庫一棟を全燒せるのみで鎭火した、原因は溫突の失火

東滿

出足意外に早く立候補者十二名
未曾有の接戰展開せん！

吉林民會議員改選

【吉林支局發】當地民會議員改選に對しての候補者の出足は今年は例年よりも早く去る十日に前議員中島縣、新人竹中作平、西野洋平の三氏が逸早く正式屆出であつたに引續き十二日には前議員岸 乘次郎、新人欄部善男の兩氏が民會に立候補を屆出でた、此外に旣報鐵路局側五名の立候補は間違ひのない事であり、又芝元正次郎、秋山正木（大同洋灰）の二氏はビラの新聞折込みにて立候補を宣言して居り、確定せるものが今日迄に十二名を數へ上げられてゐる程、今後日を逐ふて選擧氣分は濃厚となり結局約二十名の候補者が戰線に躍り出で未曾有の大接戰を展開することゝなるであらう

サラリーマンは熟慮して立て
昨年の例に鑑み各方面警戒

【吉林支局發】別項の如く當地今年の民議改選には約二十名の候補者が現はれて十四の椅子を爭ふことゝなつてゐるが、之れに就て某有力者は左の如く語つてゐた

議員選擧も近年は稍熟が醒めて每年候補者の數は定員を超ゆること僅に一二名に過ぎなかつた處今年は夫れが廿名にも達しやうとしてゐるのは一般人が民會に關心を持つことの深くなり來た現象として寧ろ大に歡迎すべき現象と考へられるが

今年 も例によつてサラリーマンの選擧界進出が相當の數に達するであらうと豫想される、昨年の民會が一年の其任期內に於て定員十四名の中から三割に上る四名の轉任による退任者を出した生々しい事相を想起すると誠に寒心に堪えないものがある、公職にたづさはるものは其土地に定住して根强き愛鄉心に燃えて居るものゝ中から選ばるべきもので一期半期の假任者が之れを顧ぬことは

冒瀆 である、この點はサラリーマン候補と之を選出する人々とに先づ猛省を促したい處で苟くもサラリーマンとして立候補せんとする人々は少くとも一ケ年間は此地を去らざることに就ての上司の諒解を先づ得てからの上で立馬して貰ひたく、然らずんば職を捨てゝも議員として此地に踏止まる重大決意をして取り掛かゝつて貰ひたく此點に就ての決意を訊いた上でサラリーマン候補に投票すべきであると思ふ

遠距離遞減制實施で大豆北鮮に集る
たかの觀があると

【圖們國通】舊正明けと特定運賃の改正實施と相俟ち昨今牡丹以北の奧地よりの大豆の出廻りが非常に活氣を呈して來た、遠距離遞減制の採用で今迄等閑視された北鮮三港が俄かに注目され北滿ものがハルビン經由でどしく北鮮三港に向けられることになつたのである、京圖、圖佳兩線よりの大豆出廻りは目下のところ產額の三分の二程度と觀測され林密線、勃利方面よりのものは現在左程でもないが二月中旬よりは相當の搬出を見るものと豫想されてゐる、昨今の相場は普通品牡丹江で百斤四圓二十錢、北鮮三港に於ては五圓二十錢程度とし混保四等ならば牡丹江四圓二十五錢、北鮮三港では五圓五十錢の標準相場を示してゐる、本年は水豆多く相場は高値を豫想され奧地方面の買付は共益社、ワッサルド、ドレフュース等の大商店筋で買占められ

馬の尻に袋
頭痛の馬糞對策

【吉林支局發】吉林市政籌備處及び警察廳兩當局に於ては水鄉吉林の美觀上、又十四萬市民に及ぼす衞生的見地から全滿各都市に於て頭痛の種となつてゐる馬糞淸掃問題の解決に就いて豫ねてから種々研究中のところ今回先づ過般新京當局が考案作製した馬糞收拾袋を改良した、即ち頑丈な布で作製した長い袋にトタン製の罐を付け使用せぬ場合は馬車夫の坐席の下に置く樣に出來てゐる新式の馬糞收拾袋を作製試驗的に馬車馬の後部に取り付けその結果如何に就いて研究することゝなつた因に之れが試驗の結果良好の場合は全馬車馬に取り付け漸々と渦卷く馬糞地獄から全市民を救ふことになつた

武勳輝く濱田部隊の串山好討伐記

【吉林國通】去る八日額穆東方地區に於て我勇敢なる濱田部隊が匪首串山好以下五十名を殪し近來にない大偉勳を樹てたことは旣報の如くなるが十四日に至りその詳細なる戰鬪狀況が判明するに至つた

◇……◇

元來串山紅匪は精銳なる部下四百名を有する有力匪で永らく京圖線威虎嶺東方地區を根據地としてゐたが息もつかせぬ皇軍の猛烈なる討伐に會ひ加へて寒氣と糧食缺乏とにより昨多來我敎化部隊に對し歸順の意を表してゐた、然るに最近に於ける

該匪 は誠意の認むべきものなく、却つて反抗の氣勢さへ窺はれるに至つたので我方は斷乎これを攻擊するに決し、遂に濱田少佐の率ゐる討伐隊を派遣したもので、濱田討伐隊は八日串山好が小頭目等と共に舊搭拉站（額穆東方七邦里）に集合して居るを知り滿軍數導隊を區處してその退路を遮斷し同部隊はトラック〇臺に分乘舊搭拉站に急行した、其時串山紅の部下約四百名は附近高地に居たのであるが濱田部隊はこれには目もくれず同匪を監視して居た小澤部隊を併せて一擧に同匪首等の集合してゐる民家を急襲し周章狼狽して逃走せんとするを亂射を浴びせて匪首串山好を始め參謀長、劉營長外二名及びその他の頭目以下五十二名を殪したものである、この

銃聲 を聞いた部下の匪賊は濱田部隊に對し攻擊的態度に出で來つたが間もなく擊退された更に濱田部隊は翌九日殘匪掃蕩中寶溝額（穆棱東南方二邦里）東方密林地帶に於て逃走中の敗殘匪約百名を發見、これを猛擊せるため敵は屍體入を遺棄逃走した、又濱田部隊の隷下にあつた若林部隊は同日寶溝南方地區に於て匪首平日軍の率ゐる約二百名の匪團と遭遇、交戰二時間餘にして匪首平日軍以下五名を殪した、右戰鬪に於て串山好平日軍の兩匪首を始め有力なる頭目を殪し得たのは一に濱田少佐の機宜に適する極めて放膽にして斷乎たる攻擊の結果であるとして軍首腦部では痛くその功績を賞揚してゐる

景氣上々
吉林料亭一月中の揚高

【吉林支局發】當地內鮮人經營十九軒（內地人一二軒、朝鮮人七軒）の料亭の一月中に於ける揚高を見れば酒肴代三萬七千六百十九圓五十一錢、花代三萬四千三百九十五圓八十二錢計七萬二千十五圓三十三錢の巨額に達し滿洲事變以後に於ける最高記錄を示し景氣のいゝところを見せてゐるが尙客年十二月中に於ける總揚高に比較して新年宴會や正月景氣の爲か約一萬圓の增收を見せてゐる

新京防空獻金寄附者芳名

▲七百七十圓宛大信洋行、請負阿川組▲五百圓新京警察署領事館警察署員一同▲三百圓宛料亭八千代館、東洋棉花株式會社新京支店▲二百五十圓宛料亭開花▲二百圓宛新京百貨店、加藤洋行店員一同、熊平洋行、長春座▲百七十五圓泰山洋行▲百五十三圓滿鐵新京保安區職員一同▲百五十圓堀川德太郎、料亭彌生、廣本洋行▲百三十五圓チューリン▲百八圓五十錢料亭南海▲百圓吉林鱗寸株式會社新京支店、料亭東明、村岡吳服店品川洋行、▲九十圓石川千代次▲九十圓佐藤吳服店▲八十五圓不破洋行▲七十九圓八十錢宛料亭永樂、乾寫眞館▲七十一圓五十錢宛大和藥房、大連製氷會社新京支店▲七十圓宛料亭新杵、豐榮洋行▲六十圓八十錢宛記念館、愛國旅館▲六十圓濱田醫院▲五十二圓宛甘栗太郎、橫山洋行、松本醫院、三井吳服店▲五十圓宛關原商店、東洋藥房、福田食料品店、吉田廣藏▲四十五圓仲田三郎▲四十三圓八十錢宛木下梅之助、興亞池▲四十圓宛カフエー二葉、峰長春堂、銘酒淺野支店▲三十八圓驛食堂事▲三十八圓四十錢渡邊運動具店▲三十五圓高田商行▲三十三圓四十錢厚木德一郎▲三十二圓四十錢大和洋行▲三十圓宛沖津醫院、廣澤醫院、加藤貢、酒井商店、神谷ヤス杉尾正一、穴澤喜壯次、沖津彌重、伊藤榮澄▲二十八圓六十錢宛モダン銀座、飯田重六香丁屋、双すし、飲食安兵衞▲二十六圓藤松堂書店▲二十四圓二十錢カフエーロートル▲二十圓宛松岡佐吉、牛骨東泰號、峰彪、榊忠宗、池田フトン綿店、小相美容院、橋本勉强堂、菓子朝日堂 田中小間物店、橫田洋服店、井上徹朗、樫村洋行、船越商會店員一同、興順增、菓子岡女庵、▲十八圓七十五錢滿蒙殖產株式會社新京支店▲十九圓新京商業細井正敏外三八名▲十八圓宛新京駐在員一同、今井藥局、滿蒙百貨店▲十七圓十錢宛垣原寅太郎、菓子三好野、飲食活洲、小林履物店▲十五圓秩父屋吳服店、中央藥店、宮崎砂糖商、梅田梅太郎、深町履物店、ハリウッド、都デパート、大上洋行▲十四圓四十錢三宅提燈店、平井一、料理錦▲十三圓新京鐵道出張所員一同▲十二圓中村正行▲十一圓九十錢飲食曉、弓岡儀一、永田定次郎、信家光男▲十一圓五十錢大高組▲十圓宛幸田喜次郎、勝目維泰、岡田醬油店、稻垣吳服店、富田治三郎、片岡洋行工作部、井手傳作、鳥井正太郎、安利齒科醫院、三和洋行、丸岡糸店▲九圓六十錢宛喜久屋藤村要助、西藤慈重、魚本新右衞門、岩井勝、村上照、久松庄左エ門▲八圓五十錢山下藤藏▲八圓宛日華金融株式會社、宮地洋服店、手塚履物店、▲七圓五十錢宛劉桂一、福田種孝、中西甲子二、飯富洋行、カフエーモカ▲七圓宛佐藤爲質、中原梅彥、長尾勝參▲六圓三十錢宛小吉政市、スピード軒、平野仙八、沖村忠雄、大島ベニヤ板部▲六圓平野喜三郎▲五圓二十錢宛村尾友吉、垣內喜藏、飲食丸滿武田典子、岡田繁次郎、カフエー銀鍋▲五圓宛浪速タクシー、十全洋行、原武男、喫茶パレス、下川洋、時計大正堂中屋傳右エ門、米田精助、鈴木秀太郎、松屋洋品店、飯村謙三郎、下宿山縣屋、小泉繁芳、田中貢▲四圓五十錢宛水谷旅館▲四圓二十錢宛前田外來也、武部多武郎、山本キクノ、伊關カシ、渡邊禮藏▲四圓宛質つた屋▲三圓七十錢宛上林儀七郎▲三圓三十錢宛本洋行、双美寫眞館、福出一馬、押見善太郎、熊野淸造▲三圓宛村松德市、大下繁雄、江里口儀一、坂本カネ、藤井淳三、中島茂、城川豐松▲二圓五十錢宛小野池芳三、靑木子之松、田代元三郎、池田德永、城內長光、宮崎六郎、射的大同館、馮澤順、飲食よしや田中三郎、關谷貫一、德本義藏、大橋スケ子、中村古物商七浦久藏、原德次、古軸豐介淸水與喜夫▲二圓宛中山善吉武市要、馬庭長一▲一圓五十錢小野村洋行▲一圓高松元紀▲八百四十一圓三十五錢新京地方事務所職員一同、小計九三千百九十一圓六十錢、累計四萬三千九百廿八圓卅一錢也

家庭

罪に問はれるものと そうでないもの ―は人間本性の弱點に根ざす その利害得失は？

賭博

昔から打つ、買ふ、呑むと云つて、これを三道樂と稱してゐる。その中賭博が筆頭に位してゐる。碁石は生きたが死目には會はぬ、といふわけで、碁に夢中になつて、遂には親の死目にさへ會はなかつた親不孝者も、決して數少くない。ただの勝負事ですら、それ程の興味がある。その勝負事に、更に命より大切な金を賭けるのだから、どう考へても耽けらざるを得ないといふわけ。

◇

ところで賭博が良いか惡いか、その利害得失は一概には云へない。

けれども、偶然の機會によつて財物を賭することは、不公平な結果を來たすばかりでなく、人生に對する眞面目さを失はしめ、さらに犯罪を助長することは疑ひない。そこで各國とも、賭博は善良の風俗を破壞するものとして、これが取締の規則を設けてゐる

わが刑法第百八十五條にも「偶然ノ輸贏ニ關シ財物ヲ以テ博戲又ハ賭事ヲ爲シタル者ハ千圓以下罰金又ハ科料ニ處ス」と定められてゐる。例へば

早慶戦

に賭けるのは、偶然の輸贏に關するから賭であるが今度出來た職業野球團と田舍中學の野球試合の如く、百人が百人、どつちが勝つか明瞭な場合は、偶然性がないからそれに賭けて賭博とはならない。

賭碁は賭博か何うかに就いては、曾て問題になつたが、大審院は、賭碁もやはり勝敗を豫め逆睹することの出來ない偶然の輸贏に屬するから、賭博であると判決した。尤も本因坊に田舍初段が向つたやうな碁は、偶然性が全然なくて、必然性のみにあるから、これは賭博にはならない。

◇

賭博は善い事ではない。然し絕對に惡いものとも云ひ切れない。そこに賭博の深刻な面白味がある。一體偶然の事情によつて財物の得喪を爭ふことは、人間性の自然であつて、杓子定規に流れ易い現代生活に一抹の冒險味を與へる。これを絕對に禁止することも亦大きな弊害を齎らす結果になる。

そこで、わが刑法も「一時ノ娛樂ニ供スル物ヲ賭シタル者ハコノ限リニアラズ」として、賭博の例外を設けてゐる。一時の娛樂に供する物と云ふのは

其場の

用に供する物のことであつて、金錢のことであれば、數人集つて一夕の簡單な會食をする程度のものか又飲食物ならば其場で飲み食ひして仕舞へる程度のあつさりしたもの事である。俗に「阿彌陀錢」と云はれる程度のものは一時の娛樂に供するものだから罪とはならない場合がある。

その他實質上賭博行爲に屬し、或は賭博に類似するものでも、特別に法令によつて許されてゐるのがある。例へば、競馬の馬券や無盡講の如きは、其の雄たるものである。

◇

賭博は人間の本性に涌じてその弱點に根ざしてゐるものである。これを嚴重處罰するのも忍び難いところから、僅かに罰金刑以下で濟ましてゐる。けれども場合によつては懲役刑を以て臨む場合がある。

第一は常習として賭博をした場合である。この場合は三年以下の懲役に處される。何回目から以上は常習なりとはつきり云へないが、世間的に見て賭博癖のある者は常習者と認定される。賭博場を開き

賭博を

やらせて寺錢、場代、口錢、カスリ等を取るのも重く罰せられる。賭場は屋內には限らない。野天で開いても差支へない。賭博開帳罪は三月以上五年以下の懲役である。乾分又親分又は貸元となり、乾分等をしてその繩張內で自由に賭博をする便利を與へてやると、博徒結合罪となり、三月以上五年以下の懲役を科せられる。又世間には賭博は現行犯だから、實際やつてゐる所を捕らなければそれでいいものだと考へてゐる人があるがそれは大間違である。

オイ、號外ヲ一枚クレ！

ハイハイ。クワシク出テヰマス。

可愛イ女房ガ此話ヲ聞イテ又

困ルナア。

コレヲ讀ンデ御覧

少時何処カヘ姿ヲカクシタモノダロウカ。

ワカンナイワ。

お顔の調和は 頰紅のつけ方一つ 大いに個性を强調しませう

頰にしても唇にしても、紅を上手に使ふと下手に使ふのとではお化粧の出來榮えに大きい差違を生じて來ます。さて紅の上手な使ひ方とは？先づ頰紅からはじめませう

（頰紅を）

パフにたつぷりふくませて、擦らないで叩くやうにしてつけます。頰の一ばい高いところからつけ始めて頰骨に沿ふて自然に鼻のところまでぼかすとよろしい。次に指先で頰いつぱいに薄くぼかして、はじめにつけた紅のアウトラインがわからないやうにいたします。紅を頰骨から下瞼外側の方へぼかすことも忘れなく、かうすると下瞼と紅のあひだに白いところが出來ないで美しく自然に見えます。紅の色は御自分のお肌の色に似合つたものをおえらび下さい。以上は一般的なつけ方ですが、お顔の特徴によつてそれぞれ好ましいつけ方をすると、缺點は補はれ、長所は益々輝きます。

▽丸顔△ 頰骨を中心に鼻に近よせて頰いつぱいにぼかすとあまり丸く見えません。

▽長顔△ 丸顔の場合と反對、頰骨から鼻の方と反對の方向へつまり外側へ上の方迄ぼかします、かうすると、顏の幅が廣く見えます、あまり下の方につけないことが肝腎です。

▽高い頰骨△ 高いところを中心にして色があまり目立たないやうに薄くつけると、蔭のやうになつて高い所も低く見えます。

▽低い頰△ 頰の落ちたところへ頰紅をつけると、紅が影のやうになつて猶のことくぼんでみえますから、高いところだけぼかすやうにつけるとふつくらと見えます

（口紅の）

つけ方をお話しませう、最初唇からよく濕氣をとり去つてから口紅を少し多い目につけ、よく擦り込みます、口の大きい人はあまり外側へつけないやうに、また口のあまり小さい人は外側に恰好よくつけます。又、上唇が下唇よりよほど小さい時は上下よく調和するやう下を小さくするか、上を大きくするかして恰好をとることが大切です、最後に紙ででも布でもよろしいから、紅のしめり氣を一寸吸ひとつて、その上に粉白粉をつけ、それを濕してから粉白粉をすつかり拭きとつてしまひますと、唇はきはめて自然の色にみえます。

子供に多い扁桃線炎 ▽…その症狀と手當法

×症狀×

多くの場合は扁桃腺炎を起しますと、突然高熱三十九度以上上ります。そして年長兒でありますと頭痛、頸痛を訴へて參ります。年少の小兒や乳兒の場合には、不機嫌になつて、やはり突然高熱を發し、飲食物を飲み下す時に、痛さうに泣いたり又は飲食物を口にするのを厭がります。熱が發した際には普通惡感が伴ひ、熱型は上り下りがひどい場合もありますが、時には數日間高熱が續いて下降しない事もあります。扁桃腺炎だけの場合にはさうひどくなく、又は全く咳嗽の出ないこともあります。若し咳嗽が日毎に激しくなつて來たら、病氣が、喉頭、氣管、氣管枝に進行してゐることを示すものと見てよい。

×手當法×

絕對安靜を守り、熱の高い時には氷枕をさせます。食物は非刺戟性の流動物、例へば牛乳、重湯、葛湯等。局所療法としては頸部を冷濕布又は冷罨で冷やします。そし含嗽の出來る子供ならばホウ酸水その他の殺菌劑で含嗽をさせます。含嗽の出來ない乳幼兒には硝酸水で吸入を一日數回行ひます。咽喉塗布劑としてはルゴール氏液、硝酸銀、トラパフラン、ブタルゴール等いろいろありますが、その病狀によつて決定されるのですから、醫師の指圖を受けることです。

お料理獻立

新鰊蒲燒（生薑甘酢添）

鰊はとかく不味いものとされて居りますが、かう致しますと燒き立てなど殊に美味しく頂けます

【材料】（五人前）新鰊十本、砂糖大匙一杯、酒三勺、醬油三勺、調味料少々、粉山椒、少々

生薑の甘酢は 生薑五匁、鹽茶匙一杯、酢二勺、砂糖大匙二分の一

鰊を三枚に卸して砂糖、醬油酒、調味料を合はせた中へ浸けておいて燒き、粉山椒をふり、別に生薑の皮をむき薄切りとして熱湯に通ししぼつて合せた酢へ浸します

今日の話題

△二月十五日は涅槃會であります。釋迦が入滅の日に當りますので、各寺々では釋迦の遺德を奉讃追慕のため法要が行はれます。

△我國に劇場の始めて建てられたのが元祿十年の同じ日で「武江年表」に「中村勘三郎始めて江戸歌舞伎を興業す」と見えております。

△アメリカのペルリが二度目の來航の時三十三種のお土産を幕府に獻じた中に小形蒸汽車、即ち汽車の模型一揃がありました。嘉永七年のこの日のことです。

△今日を誕生日にする人に德川幕府初期の土木事業家河村瑞軒（元和四年）があります。

シボレー・ニユース

一九三六年一月米國ゼネラル・モーターース發表の一九三五年度一月―十一月間のシボレー販賣高は異常な數に上つた、これは三五年のシボレーが如何に人氣を博して居たかを示すものである、即ち、シボレー乘用車、同トラック市販總數は、一九三四年最初の十一ケ月間百十九萬八千八百五十三台に對し、三五年度同期は百五十二萬九千九百九十台である、之を米國內、同海外市場に分てば、

米國內―一九三四年最初の十一ケ月、八十八萬千九百六十三台、一九三五年同期百十五萬六千七百九十八台、

海外―一九三四年最初の十一ケ月、二十萬四千百三十五台、一九三五年同期二十五萬八千二百八十三台、

之を十一月の販賣數に見れば、

米國內―九萬一千九百五十八台

海外―一二萬二千七百三十七台

であるが、特に注目すべきは海外への進出で、總計に於て前年度の二六・五パーセント、十一月中のみに於て三九・四パーセント、各增加を示して居る事である

ラヂオ けふの番組 （M・T・C・Y 新京放送局）（十五日土曜）

朝

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 氣象通報（大連）
七、一五 中等滿語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、四〇 中等日語講座（奉天） 講師 近藤喜助
八、一〇 朝の音樂（レコード）（大連）
一、マンドリン獨奏 マリア・シヴーターロ イスパニヤ狂想曲
二、管絃樂 オットー・ドブリント管絃樂團 （イ）海邊にて（ロ）海の深みへ
三、吹奏樂 ドイツ・コロムビア吹奏樂團 （イ）グリンバーナの下に（ロ）ヘレーネ
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座（奉天） うるほひのある生活（二） 奉天友の會 黒川君枝
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京引續き新京）

晝

〇、〇一 經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード） 浪花節 玉菊燈籠 天中軒雲月
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 白天演藝（奉天） 清唱 一、捉放曹 唱 黄玉香 二、賣馬 胡琴 張金鵬 三、烏盆計 二胡 楊心亭
一、二〇 ニュース（滿語）
一、三〇 成人講座（滿語） 最近醫學進步中之內分泌學說（二）（哈爾濱） 哈爾濱市立第二病院長 賈廷元
一、五〇 下午演奏（大連）
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連引續き新京）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース 引續き演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（大連）
一、朗讀 小學國語讀本卷六 大連松林尋常小學校 第二十一 雪舟 三年 田中一男 江口昭男 小野正志
二、劇「蛙」出て來るもの（三年） 子蛙 遠藤恭太郎 同 土屋照夫 親蛙 稻垣康平 母親蛙 池田邦利 大蛙 今若壽男 親牛 田中一男 子牛 牧島一郎 つばめ 高木節雄 蛇 汐田稔 とび 崎山明雄 指導 一色喜明

夜

五、二〇 コドモの新聞（大連）
五、二五 氣象通報 番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組 官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 ラヂオ・ドラマ（東京） 大般涅槃の日 作並に演出 池田大伍
七、一〇 佛教音樂（東京）
七、二〇 管絃樂 第九番 交響曲 二短調 ブルックナー作曲（東京）
八、〇〇 時事解說 町田梓樓
八、三〇 時報・ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇（奉天） 坐宮 潘水名票 吳興亞 外八名
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

涅槃の夕べ

今晩は釋迦入滅の日に因んで釋迦の遺德を奉讃する意味で午後六時卅分よりラヂオドラマ、佛教音樂、管絃樂等 全て佛教色濃厚なプログラムが編成されました

印度の古傳による ラヂオドラマ「大般涅槃の日」 池田大伍のオリヂナルもの

後六・三〇 東京より

池田大伍さん

第一景 ターカーナの邸
第二景 城外サーラの林

＝配役＝
座長（口上）
釋迦 友田恭助
ターカーナの番頭ヴヰラカ
ターカーナの侍婢ラダニカ 小野松枝
同マドニカー 馬野都留子
第一の醫者 黒井洵
第二の醫者 宮口精二
釋迦の信者 菱刈高男
阿難 中村伸郎
比丘の一 長澤史郎
同 比丘の二 松井修
ターカーナ長者 田邊若男
ターカーナの妻 竹河みゆき
長者嫁セーヴヰトリ 田村秋子
他に 歌ふ子供、天女及音樂等

このラヂオ・ドラマは今日「大般涅槃の日」に因み、新しく書き卸したものである、池田大伍氏に依賴し、新しく印度の古傳記や物語を參考にして、新しい組み立てによつて作者獨自の認識によつて創作したものである。

◇

（クシナーラ城內、ターカーナ長者の邸）＝長者の邸の前で子供達が邸の美しさを歌つてゐますのが、長者の一人息子であるセーチヤバンは、今しも病のため息をひきとらんとしてゐますので、家の中は深い悲しみに滿されてゐます。セーチヤバンの嫁であるセーヴヰトリは今にも狂はんばかりであります。そこでターカーナの番頭ヴヰラカをはじめ、人々は日頃から人々に御供養をさせてゐる釋迦牟尼世尊が、全く賴りにならぬと罵つて居ります。深い悲しみに落ちてゐるセーヴヰトリは、釋迦の信者である一人の老人に出會ひ、今こそ釋尊の御力にすがらうと決心します。さて此の頃城外のサーラといふ林の沙羅双樹の下では、釋迦牟尼世尊か、今やネ槃の終りを告げるところ、天女達を相手に御說法中であります、こゝへセーヴヰトリがやつて來ます。彼の女は「釋尊の前へ出ることをゆるされます、そして人の世のいかなる眞を以てしても夫を救ふことの出來ないことを訴へます。佛陀はかう云ひます「美しい哉、女人、さりながらすべての物が滅びる。それが大法ぢや」そして彼の女は、此の世の中がたゞ眞實の力であることを敎へられます、そして夫も佛陀の力で救つて貰ひます。すると、佛陀の周りに集つてゐる人は彼に向つて何故他人を救ひ乍ら、自分自身を救はぬかと尋ねます。すると佛陀はかう答へます。「如來にもとより生死はない。もし生をもつていへば、成道このかた、生きてはをらぬ。また死をもつていへば、今より後もまた死したりとはせぬ成道をもつてはじめのネ槃とすればこれを後のネ槃とする。これより今日をしばらく大般ネ槃の日と呼ぶがよい」―やがて天使の合唱がきこえて來ます。

代表的古典音樂 第九交響曲（ニ短調） ▽…ブルックナー作曲

後七・二〇東京 日比谷公會堂

東京音樂學校管絃樂部 指揮 クラウス・プリングスハイム

ネ槃會の歌（芳賀矢一作詞 小松耕輔作曲）

（一）遠くみそらに、樂の音すみて、婆羅のはやしは花咲きみてり、あはれ尊き大御姿

（二）高きいやしき、差別もあらで、共に眞如の、光りを仰ぐ、實にも尊き救世の御業

（三）心あはせて、佛のあとを共にたどれと、眞心こめて、實にも尊き大御敎

墺國の大作曲家アントン・ブルックナー（一八二四―一八九六年）の最後の交響曲である。十九世紀後半期の歐洲樂壇華かなりし頃、ブラームスと共に地味な古典的音樂の世界に終始した彼は、交響曲作曲家として不朽の作を殘してゐるこの第九交響曲は老衰の境に達した彼が七八年間努力してゐた作で、晩年の宗敎的觀念に充滿してゐる。

▽第一樂章は「莊重に神秘的に」であつて、ホルン八本の吹奏する序奏部で始まるこの部分を評して、盲人が神を視るやうだと云はれた主要主題は管絃全奏の最强音で莊嚴に響く。第二主題は憧憬的に、第三主題は憂愁な樂想をもつ。これ等の主題が中心となつたソナータ形式で書かれてある。

▽第二樂章はスケルツォとトリオから成立してゐて、暗い全曲中最も明るく多彩に富んだ急速調の間奏曲とみられる。今夜の中繼は時間の都合上第二樂章の終りで中斷されるが第三樂章のアダーヂオは永い人生の行路者の歌であり、ブルックネル自身「現世への告別」と言つた、終樂章は未完成のまま彼は歿してゐるが、交響曲の內容は以上の三樂章で完成してゐる、神秘的な莊重な、又憂愁の美に富んだ宗敎的樂想で一貫してゐる中に、明るいスケルツォが間奏曲として人生を歌ふのである。

"佛教音樂"

後七時十分 東京より

佛教音樂協會 聖歌隊
武藏野女子學院聖歌隊
指揮 藤井清水

一、齊唱 靜夜（九條武子作詞 弘田龍太郎作曲）

（一）星の夜空のうつくしさ誰かは知るや天の謎無數の瞳かがやけば歡喜になごむ吾がこゝろ

（二）ガンジス河の眞砂よりあまた御座する佛たち夜晝つねに守らすと聞くになごめるわが心

二、三部合唱 いろは歌（澤康雄作曲 藤井清水編曲）

いろはにほへとちりぬるをわがよたれそつねならむうゐのおくやまけふこえてあさきゆめみしゑひもせすん

三、齊唱

少年倶樂部（三月號）

▲繪物語「敵中横斷三百里」一冊を附錄にした、▲この物語は日本の少年たちには、相當以上によく知られた物語であるが、主役の建川中將（當時中尉）が現存の人だけに、興味も何となく溌溂としてゐる。▲今のやうに飛行機やタンクのない日露戰役には、騎兵の挺身斥候といへば一軍の花であつた、殊に建川斥候の果敢な活動は今では世界的の軍物語となつてゐる。◇新載物では「南海の日章旗」麥下雨村「雨雄の一騎打」磯村野風「見たか青空」氏原大作など、漫畫物語に「大暴れ奴の凧平」林田正「ぴん吉捕物帖」「小川哲男「チョコ助兄弟武勇傳」石田英助の新進三銃士の登場も見逃せない。◇讀物もいよいよ充實して來た。「新戰艦高千穗」が完結したが、作者平田晉策氏の不慮の逝去で、ゆくりなくこれが絕筆となつたのは哀しい。

少女倶樂部（三月號）

◇名作物語「小公子」と「門裏雛街圖」の二大附錄つき、▼「小公子」の筆者は永島あやめよく名作の味も損せないで、要領よく纏めた腕は立派なもの、「入學試驗すぐ前の準備相談會」には、聽くべきことが非常に多い、前年の上級學校入學者に經驗を語らせてゐるのも賢明なやり方である。▼山中峯太郎の、九條武子夫人追憶記「御墓に蘭かをる日」は非常な感動記事だ。故夫人の逸話を記してゐる▲北村壽夫の「石童丸」もよい讀物である。創作欄には吉屋信子の「毬子」佐藤紅綠の「あの山越えて」吉川英治の「左近右近」など人氣物のほかに「先生の鏖」池田宣政、「マルセイユ行進曲」藤浦洸「泣かぬ星丸」千葉省三などの新顏も見えて、相變らず賑やかである

文藝

支那の政治と輿論　知識階級　（一）

松浦嘉三郎

（本篇は『大亞細亞』二月號に大同學院の松浦氏が寄稿されたものである、特に請ふて轉載することとした。）

一、支那觀に對する過誤

今日滿洲に於て行はるる一部の日人の支那觀には、一つの重大なる過誤があるやうに思ふ、それは「支那人種といふものには正當なる輿論といふものはない、彼等は自己の利慾の見地から種々政治の批評もするが、大多數の民衆は政治には無關心で、善政至上主義者であつて、政治にはそれで滿足するものである。」といふ考へ方である。此れは從來から支那通と稱せられた人々がよく唱へた議論で、西洋人の支那通中にもそんな觀方をする人がよくあつたことを僕は記憶して居る。僕は今日政治の責任に當つて居る人から、未だ直接此の說を聞かぬが、若し此の考が支那通共通の意見であるからとて尊重されて、今後の政治の方針が之を出發點として立てられて行くならば、思はぬ大失敗を起し、とり返しのつかぬ事態とならぬとも限らぬとの憂國の一念止み難く、本文を書くこととした。

二、民族心理の大勢に通ぜぬ爲の過誤

先づ此の考へ方に二つの方面から見て過誤があることを指摘しよう。即ち一つは民族心理の大勢といふことに通ぜぬから起る過誤であり、今一つは、支那の社會的事情に通ぜぬから起る過誤であると思ふ。第一に民族心理の大勢に通ぜぬといふのは世界の歷史を見、各種の民族の興亡の跡を見ると、十九世紀以來各民族は徐々ではあるが漸次民族精神の自覺に步武を進めて來て居る。先づ第一には曾ては封建鎖國の夢を貪り、格式階級の桎梏に束縛されて居つた日本は、異常なる民族精神を發揮して、今日では國際聯盟を向ふに廻はして白人優越感に對する一大挑戰を布告する迄に進步した。又未だ嘗て統一した國を成さずナポレオンの鐵蹄下に蹂躪されたゲルマン民族といふものも、一度その封建相爭ふの愚を痛感するや、やがて聯邦統一の機運を釀成し、ドイツ帝國を作り廿世紀に入りては世界空前の大戰を自ら點火して民族自存の權利を主張した。不幸にしてドイツは負けた。すべての戰爭に於いて敎訓を受けるものは勝つた方より負けた方に多い。僕はヨーロッパ今日の不安の根因はベルサイユ條約の不適當なることに存すると思ふが、負けたドイツが今後如何にその民族精神を發展さすか、勝つた聯合諸國が內心ビクビクで居るのも至當と思ふ。

ロシアでも、イタリーでも嘗ては國を成さず、中世紀的封建社會で、權力者の搾取に由りて人民は虐げられた、當時の外國のロシア通の中には今日の日本の支那通の如く「彼等には正當なる輿論といふものはない、大多數の民衆は善政謳歌主義者で政治には無關心である。」など云つて居つた人は多くさんあつたらうと思ふ。併しその後に至つてロシアも、イタリーも立憲政治を布き、國民精神を鼓舞激勵して、立派な民族的國家を形成するに至つた。

世界大戰の後、民族自決の原則がベルサイユ條約で採用されて、今日ヨーロッパには民族を單位とする小國家が分立し居るのは、僕等の如きヨーロッパ事情に疎いものには如何にも一夜漬の國家の如く見ゆるが、實は仲々そうではなく、幾多の先覺の血で彩られた倦まざる運動の結果で、その中には頑夫をも廉に、惰夫をも起たしむる底の逸話も少くないと聞く、但し彼等が今日採用して居る國家組織、政治組織か果して彼等の狀態に適當であるか否かには、幾多の疑問がある。或は獨立した結果、却て人民の生活は窮迫して居るといふ悲しむべき事情に陷つて居るものもあると聞くが、彼等は決してそれを後悔もせず益々改善しようといふ勇猛心すら抱くに至つて居る。

併し斯る例は、決して敎育の澁んだヨーロッパ民族に限つては居らぬ。印度の獨立自治運動の經過を見ても、フィリッピンの獨立運動の經過を見ても有色人種は嘗て民族とか國家とかの自覺を有して居なかつたが、白色人種の征服壓迫を受けてから、始めて民族精神の必要を知り、自己民族の歷史を回顧し、國家組織の必要を知り、遂に今日の如き民族主義の一大風潮が、世界に橫溢するに至つたのだ。春秋の筆法を以てせば「英國は印度を亡ぼしたるが故に、印度人をして再起せしむるに至つた。」と云へると思ふ。

故に僕は民族はすべて成長するものであるといふことを信ずるものである。殊に壓迫され搾取されたりすると反撥的に反抗する。そのうちには淺慮な指導者もあれば、深慮な志士仁人も出て來る。權力者は自己の力に陶醉してその修養を怠り、その實力の涵養を忘れて居る間に彼ら被壓迫者、被搾取者は自己の進むべき途を反省し、熟慮する。その反省なり熟慮なりは軈ては集團したる民族意識を形成するに至るといふのが、民族心理の大勢といふものぢやないかと思ふ。

從つて僕は支那人の民心といふものも、決して全然政治に無關心であるとは思はぬ。善政主義者で、生活さへ出來れば政治はどうでもよろしい帝力何ぞ吾に在らんやとするものと、速斷するのは大なる過誤であると思ふ。上海の租界の發展や、シンガポールの華僑の生活振りのみを例に取つて、支那人は政治に無關心である、生活しか考へぬといふのは、上海こそ支那革命の中心策源地であり、南洋の華僑こそ清朝を顚覆した原動力であることを知らぬ半可通の迂說たるに過ぎない、故に上述の如き支那民族に對する固定したる民族性を獨斷したる觀察こそ、ヨーロッパ人が嘗て東洋人種に壓迫したる際に抱いたる僻見獨斷と同類であつて、之が爲にイギリスの如き世界各地に尤も廣い植民地を有して居る國家の當局者は足下から鳥が立つが如く、その保守的見解の是正を餘儀なくされて居るのであつて、慌てゝ有色人種の反擊將に來らんとすといふ警鐘すら撞くものがある位である。然るに有色人種の先頭に起つて大亞細亞の理想を高く揭げて居る日本人が却つてヨーロッパ人の優越思想に追隨して、支那人種に對して固定した民族性なるものと獨斷し、それに基いて政治の方針を立てようといふならば、それこそ守株兎を求むるの頑迷固執者流と云ふべきであらう。

殊に支那には昔から科擧といふ有難い組織があつて、官吏になることは一種の鄕里の名譽を代表すると共に、利益をも代表する代議士のやうな資格で政治に口を出し得たから、比較的一般人心は政治に無關心であり得たが、現在の如く官吏と人民との關係が對立的になり、而も政治が著しく生活を壓迫する傾向となつて來ては、人心が永遠に政治に無關心であるといふが如きは驚くべき、且つ無反省なる獨斷と云ひ得る。

殊に滿洲國の如き日系官吏が樞要の地位を多數占めて居つて、眞に民心を代表するものの發言權が、どれだけ政治の實際の中に採用されて居るか、人民が殆んど知り得ない狀態に在る場合に於て、此の種の獨斷に基いて政治の方針が決められるに於ては、非常なる危險があるといふことを知らねばならぬ。

花よ

近東綺十郎

幹は青い瞳をして、多空を睨んでゐる。
激しい脚をあげて、叩きつける。そこだけ雪がサラサラとこぼれ落ちる。

ぼく等は傾いた壺の光の中で、珈琲を喝み、季節について話し合つた。小鳥や、光や、銀メタルについて……。

その男も、僕等の群を離れると、體臭のやうに何氣ない顏をして、他人のやうな表情で街を截つて行くだらう。

耳朶の薄い、寒々とした男の表情が、私の會話を立ち止らせたりする。

小さい花片?……あ、ゼラニウムさ。

學藝消息

△經濟雜誌として過去八年間に亘り滿鮮間に斷然重きを爲して來た月刊『滿鮮經濟』は二號から『大連公論』と改題し一大飛躍を試みることとなつた、社長は西川國一氏、發行所は從來通り大連市櫻花台三十四番地。

△文藝家協會內に劇作委員會を設け岸田國士、金子洋文、長谷川伸、長谷川時雨の諸氏之に運動してゐる

隨筆　ひげを拔く

和田郁夫

顏を撫で廻して爪でひげを拔く癖のあることに氣がついた。自分で氣がつくまでに既に相當のひげを拔いてゐるだらうと思ふが、ひげ面でもないのに妙な癖がついたものである。散髮屋などへ行くと早速「ハヽア、拔きますな」と言はれる、剃を當てた後が幾度剃つてもザラザラと散髮屋の指の先に感じるさうで、如何にも剃り甲斐のないやうな顏付きである。「害あつても益のないこと」と親切に痕が殘るとか、皮膚の組織が壞れるとか、肌の生理を說き聞かせた處もあつたが、「なぜ拔くのかその心理が解らん」とか「いくら拔いても後から後から生えますよ」とか失敬なことを言つた處もあつた。

とかく人事は自分のことより目につきやすいもので、さう言ふ散髮屋にも色々と雜多な癖があつて、頭を少し傾けないと上手に髮の恰好をつけられないのや、頭をやたらに搔き廻すのや、洗ふのに頭の眞中は絕對に手をつけないのや、ひどいのになると切れない鋏を使ひ馴らして髮を引き拔くのもある。散髮屋に限らず妙な癖はいくらでもある、便所で新聞や雜誌を讀むのや讀書中には必ず頭髮をいぢくつてゐるのや、頁の端を輪にして人の顏に吹きつけるのやひどいのになると下駄ばきで步くと足の裏をかくとか、自分に頭髮を拔いて齒で嚙んでその音がいゝといふ面當なのもある、これに酒癖、口癖、手癖、などを加へると皆んな一通りの癖は揃へてゐる。さういふ癖に較べると私なんかのひげを拔くくらいな癖はさう惡い方の癖ではなさゝうだ。

一體に一番よく拔かれるのは顎骨の下あたりから咽喉もとへかけてのひげ、といふより毛の方であるが、それが多いので、その次が頰のげ、時折顎ひげとか鼻ひげとかに及ぶが、この邊りのひげは多少濃いので痛いから敬遠の態である、殊に鼻ひげを拔くと淚が出るので體裁が惡い、なぜ拔くとか拔かんとかは、癖であるから理由はないが、蒼ぶくれた顏を撫で廻してひげを拔く圖は余り見よいものではないかも知れない。それに散髮屋の肌の衞生に關する話の中には口の周圍のひげを拔くと齒に影響するとか、或る人はひげを拔いた痕から丹毒が入つて死んで了つたといふ話もあつた、私は齒は昔から惡いから、時々痛くなるのはひげの影響ではないと思ふが丹毒の入る可能性は充分ある樣だから氣をつけねばならない、ひげ一本で生命を失つたり立るのは嫌やな話である。

私が小學校を卒業する時に習つた先生でひげの濃い、立派な體格をもつた先生がゐてこの先生にもひげを拔く癖があつた。私なんかの疎林の如き赤茶けたひげと違つて、肥料のきいた太いひげであつたから、拔くにも拔き甲斐があつたらうと今にして思ふのであるが、この先生の拔きつぷりは道に先生と言はれるだけあつて極めて勇壯なものであつた。自習とか復習とか、自分で饒らなくてもいゝ時が來ると、左手をズボンのポケットに入れ、右手で顏中を撫で廻しながらグイグイと拔き始めるのである、私達はそれを盜見して「それ、また始つた」と隣同志をつゝき合つたものであるが、濃いひげであつたからグイグイと音がしてゐたかも知れない、時々頰がものを頰張つたやうにふくれ上つたのは、ひげを拔きやすくするために舌で頰を突つ張つてゐたものであらう。思へば私の癖もこの先生に敎へを受けてゐた頃に既にその兆があつたのかも知れない。もし、さうだとすると、やはり先生と言はれただけあつて、私なんかの眞似の出來ない事をやつてのけたものだと思ふし、私こそ恩師の敎へを眞面目にうけ繼いだものであると奇怪な自惚れを意識するのでもあるが、この先生はそれから一年ばかり經つてから神經衰弱とやらに罹つて自分で、自分の首を縊つて死んで了つたといふ話である。如何になんでも私もそこまでは眞似をしやうとは思はないが、丹毒のことなどを考へ合せてみると、實は餘りいい氣持がしないのである顏が腫れ上つたり、首を縊つたりしてから思ひ知つたのでは遲いから、今の裡にこの癖は中止しておきたいものと心掛けてゐる。今度給料が入つたら安全剃刀とやらを買はう

綜合ホルモン含有

最近製造

專賣特許

世界に比類なき若返りクリーム

本品は日本の誇りであります

人體の若返りホルモンが、遂に化粧品に含有されるに至つて美容界はその革命的な全く新らしい發明に驚倒いたしました。卽ち、現に發賣中の「最近製造」記號のあるクラブ美身クリームは世界的に類例のない專賣特許の綜合ホルモンを配合し、これを皮膚から吸收させて肌を若返らせると言ふ誇るべき性能を備へるに至つたのであります。從つて、クラブ美身クリームをお使ひになれば、根本的に人體の細胞機能を若返らせますから、科學的に何時迄も若さと美しさを保つことが出來るのであります。

絕對に他の追隨を許さぬ

この特長

クラブ美身クリームは…

❶ 小皺、弛緩が出來ない

世界的に全く比類のない專賣特許の若返り綜合ホルモンを含有して、しかも誇るべき特長として、ホルモンが塗布によつて皮膚から吸收されますから、肌を根本的に若返らせ、しわ、たるみを防ぎ若々しい彈力のある肌に致します。

❷ 肌の荒れを防ぐ

皮膚美養に重要な脂肪、其他肌を培ひ養ふ榮養料の配合によつて、肌に潤ひと艶を與へて、冬も肌の荒れるのを防ぎ、キメの濃やかなしなやかな肌に致します。

❸ 理想的な白粉下になる

白粉下としての特殊な原料を配合して居りますので不思議に白粉がムラなくつき、永持ちして化粧崩れが致しません。

❹ 色を白くし美しくする

更に驚くべき美白化作用を致しますから、これを日常お使ひになつて居れば、知らず〻の中に色の白い魅惑的な美しい肌になります。

❺ ひげ剃後クリームになる

男子のひげ剃後にお使ひになれば、剃刀マケや荒れを防いで皮膚をとゝのへ、すべ〻した肌にしますから、とてもサツパリした肌觸りになります。

30セン 40セン 50セン 80セン

クラブ美身クリーム

專賣特許綜合ホルモン含有

見違へる程肌が若返るホルモンの神秘的効果

最近の美容界に絕讚を博しつゝある綜合ホルモンとは?

女性の恐怖、容色の大敵とも言ふべき皺や小皺や弛緩を防ぐと言ふ、つまり、ホルモンをクラブ化粧品を媒體として皮膚表面から吸收させて、根本的に肌を若返らせると言ふ劃期的な發明が完成されました。

皮膚表面から、塗布でホルモンを吸收させることに成功したクラブホルモン美容料に含有されるホルモンは、人體の活力の源泉たる腦下垂體前葉ホルモン、女性ホルモン、皮膚ホルモン、甲狀腺ホルモンが主となつてゐて之に植物性綜合ホルモンが配合されたものです。特に、藥用クラブ美身クリームに含有されるホルモンは、國際標準品より五、六倍强度に作用するもので內服又は注射の場合と同じ効果で肌から吸收され皺、弛緩を防ぎ、驚く程しなやかな彈力のある肌にする比類のない効果を發揮致します。

藥用クラブ美身クリーム(一圓五〇セン)とクラブ乳液は(五〇セン)更に體溫で藥理作用をする專賣特許の膵臓酵素の配合により ソバカス、ニキビ、シミなどを綺麗に除き色を白くして、見違へる程美しい肌に致します。

十八歲頃から御婦人はぜひお使ひ下さい。

御知らせ!

最近製造のクラブコールドクリーム、クラブ淡白クリーム、クラブ美身クリームには、專賣特許の綜合ホルモンが含有されてゐます。値段は從前通りです。

¥ 1.50

專賣特許 强度ホルモン・專賣特許 膵臓酵素含有

藥用 クラブ美身クリーム

燃ゆる眞劍味で 座談に花が咲く

新入學者に贈る絶好の指針

本社主催 入學座談會終る

各中等學校の入學試驗もいよく迫つて來る、可憐な受驗兒童に取つては勿論、父兄達にもまた今や最大の關心事であらうが、愛兒の無事入學を只管祈る親心には變りない筈で、わが社ではこれら幾千名の受驗者父兄に代つてこの際入學試驗につき各方面に亘つて學校側の忌憚なき意見を聽くとゝもに父兄側の希望も傳へたいといふので豫報の如く十四日午後四時から記念公會堂に各中等初等學校長並に直接入學試驗に關係ある受持訓導代表者を招待、父兄側から

室町校　栗原軍康氏
西廣場校　塚本良績氏
白菊校　五十嵐(代理)氏
八島校　大原萬千百氏

の諸氏、それに本社から十河總務ほか關係社員ら列席して座談會を開催したが、定刻本社代表十河總務の挨拶についで

一、募集人員と應募者の豫想
二、入學志願の傾向
三、入學考査方法に就て
四、入學試驗準備に就て
五、不合格者の行方
六、受驗者並に父兄に對する學校側の希望
七、學校に對する父兄側の希望
八、その他

について時の移るのも忘れて各自忌憚なく意見を開陳したが中でも入學難、試驗準備方法その他については問題が問題だけに中等學校側、初等學校側、父兄側ともに極めて熱心に和やかな空氣の裡にも眞劍に討議をつゞけ、近來稀に見る有意義な會合であつた、終つて午後七時から出席者一同公會堂大食堂で夕食を共にして散會したが、座談會の內容は追つて本紙に連載するはずで、新入學志願者に對する絶好の指針として關係方面から待たれるものであらう、尚當日學校側の出席者は左の通り（順序不同）

△中等學校側
中學校長　矢澤邦彦氏
商業校長　赤塚吉次郎氏
高女校長　江部易開氏
青年校長　本田篤氏
工學院長(代理)　大井量氏
△小學校側
室町校長　上原豐稙氏
西廣場校長　瀨川順平氏
受持訓導代表
高等科
室町校　光野先生
尋常科
室町校　北崎先生
西廣場校　園田先生
白菊校　齋藤先生
八島校　森田先生

謹訂

本日三便「三笠宮殿下四月御渡滿、皇帝陛下と非公式に御對面」と言ふ記事二行目陸軍士官學校學生とあるは陸軍士官學校生徒の誤りに就き謹んで訂正致します

小僧さん入用に 大學卒業生

近ごろの滿鐵職業紹介所

滿鐵新京職業紹介所一月中の成績を見ると求人數六十七名に對して求職者六十九名で殆んど

同數

であるが求人の方は多少滿洲語を解し酷寒中でも自轉車で外を飛び廻る所謂小僧程度の者を求めてゐるのに反し求職者の方は大學卒業者或は專門學校、中等學校の卒業者といつた學校教育をうけたものが多く大部分は會社、官廳を望んでゐるといつた鹽梅で双方の條件が合致せず結局帶に短かし襷に長しで無事に就職したもの試傭十[illegible]名、日給廿六名月給十八名、計五十五名で卒業としては決して惡い方ではない、就職者の待遇は日給最低一圓三十錢から最高三圓程度月給三十圓から百圓程度である、同所一月末までの就職累計は

試傭

百三十名、日給者四百六十二名月給者二百九十四名計八百八十六名が職業紹介所の手で滿洲各地に活躍をつゞけてゐる譯である

あじあ又延着

十四日大連發新京ゆき特急あじあは中固、開原間四百九十五キロ附近で機關車左レタークランクを折損し運行不能となつたゝめ開原驛に停車、はとの到着を待つてはとの機關車で索引定時より約二時間半遲れて午後八時すぎ新京に到着した、尚はとは奉天から廻送した機關車で索引、定時より約一時間遲れ午後九時ごろ到着、ひかりはそのため十五分遲れて到着した、新京驛ではこのダイヤの大狂ひで送迎人の雜踏、あじあの急行券料金拂戻しなどで徹宵大混亂を演じた

永田中將の軍服出で法廷に漂ふ血臭

鐵山氏の死体寫眞も提出さる

相澤中佐第七回公判

【東京國通】永田事件第七回公判は前回非公開のうちに行はれた橋本前陸軍次官の重大證言の後を承けて緊張裡に十四日午前十時五分開廷、一般傍聽席には屢々相澤中佐の口から同志として語られた元步兵中尉村中孝次氏が熱心に傍聽してゐる、佐藤裁判長は

本日は法務官をして證據調べを爲さしめると告げ、直ちに杉原法務官は證據調べに入り相澤中佐が福山から上京した時から永田中將を刺殺して目的を達するに至るまでの事實に關する豫審調書に基き兇行の原因及び動機について讀み聞かせ之について意見はないかと問へば

相澤中佐　別にないが私の當時の心境は手記と最後に書いたものによく言ひ盡されて居ます

次で杉原法務官から相澤中佐が局長室に乘込み永田中將を殺害した兇行の模樣を述べたる豫審調書並に永田中將は重臣財閥官僚と接近し在鄕軍人を利用して自己の地位勢力を固め〇〇〇を操縱して輔弼の大任を疎かならしめ〇〇〇〇を陷れ純情至誠の靑年將校を免官して〇〇〇〇の妨害をなし特權財閥重臣の御用をつとむるものなりと信じたが故に敢然永田中將の一命を貰はんと決意したと詳述せる豫審調書を讀み聞かせ、更に殺意を決する直前の心境を書とめた當時の手記や兇行に用ゐた軍刀に關して述べてゐる調書の一節を讀續け、問題の人眞崎大將と被告との關係に入り、士官學校附として大尉の時代同校幹事たりし眞崎大將との初對面の一節を續上げ法務官の調書朗讀約一時間に及ぶ、次で法務官は兇行現場の報告と共に全身鮮血にまみれて見るも無慘な永田中將の死體の寫眞を出して示すと、流石に相澤中佐は正視するに忍びざるものゝ如く面を背ける、更に新見憲兵大佐の證言あり、兇行瞬間山田大佐は隣室に橋本軍事課長を呼びに行き軍務局長室にゐなかつたことが明かになつた、次で兇行に用ひた刄先に永田中將の血潮がこびりついて赤く錆びついた軍刀を示した後竹內一等軍醫正の永田中將の死體檢斷書を讀上げ三太刀して負はせた八ヶ所の銳利な創痕につき讀上げ死亡時刻は八月十二日午前十一時三十分と診斷してあることを明かにし新見大佐傷害診斷書を示して一、二訊問後血にまみれて膠で固つた如くごわごわになつてゐる永田中將の軍服並に左腕の刀傷が歷然たる新見大佐の血まみれの上衣を示し法廷を血腥くにほはせて午前十一時三十五分休憩した

午後の公判

永田事件公判は午後一時八分再開、午前に引續いて證據調べを續行し、杉原法務官は豫審調書を讀み續け、兇行當時の現場の模樣及び決行後の相澤中佐の行動に及び、更に『新見大佐が局長室に拔刀の怪漢闖入した時「こら」と叫び腰部に組付いたが非常な勢で振飛ばされ、氣が付いた時には局長は軍事課長室の扉の所に倒れて居た、殺されたと思つた時新見大佐は左胸に激痛を感じた』と新見大佐の陳述を讀上げ次で大藏大尉の豫審陳述に及び『大藏大尉は昭和五年の暮或は七年の初頭相澤中佐と面接し交友關係を結んだ相澤中佐が上京した當時午後十一時過卅分西田稅方で面接したが之といふ話はなかつた、西田も時局問題に對しても又肅軍の意見書、陸軍運動等に關しても何も語らなかつた』と讀上げる

次いで西田稅氏の證人訊問調書を朗讀し

西田の國家革新の理想實現の方法としては直接行動に出る事は不可と考へると西田は相澤中佐の行動を否定し理論の方面で活動すべきであると自己批判してゐる

次いで村中孝次の證人訊問調書に移り

村中の國家觀は相澤中佐と同樣であつて昭和六年の十月頃より國家改造運動に携り軍民一體を信念としてゐる、又相澤は尊敬する一人である

次いで大岸大尉の陳述調書に入り

相澤は國士風の立派な人だと噂を聞いてゐた、自分は六年五月十五日相澤と面接交友關係を結んだ

續いて杉原法務官は兇行當時の模樣に就て山岡整備局長から聽取した訊問調書を讀上げると廷內は頓みに緊張を示した

杉原法務官　山岡閣下は八月十二日朝中佐が室に來て轉任挨拶を終へた後固くなつた態度で「しつかり御奉公して下さい」と言つたので「何處へ行くか」と問ふと「永田局長に會ふ」と言つて出て行つたが八分足らずで左手に生々しい傷をして歸つて來たので「どうした」と言つたがその時永田閣下が傷付けられた事を副官が復命に來て初めて知つた、相澤中佐は「帽子はありませんが」と言つて其態度は冷靜であつた、兇行前後相澤中佐の口から逆賊とか天誅とかの言葉を聞いた覺えはない、局長の所から歸つて來た時には（何かした）とは直感的に判つたと述べてゐる

次いで相澤中佐の手記にかかる感想錄を相澤中佐に示し之を確めた後

杉原法務官「五月十五日盛岡下車、此度不祥事と書いてあるのはどういふ意味か

相澤中佐　それは五・一五事件をラヂオで聞いたのでハッとした時に書いたのであります

杉原法務官は感想錄の頁をめくり訊問を續ける、相澤中佐は「七年三月廿一日安藤中尉から聞いたことだが」と五・一五事件前後海軍の中村、古賀等が士官候補生と一緒に國家改造をやらうとし殊に古賀が固い決意を有してゐたこと等について當時の事を述べる

杉原法務官　廣島の事など書いてあるが

相澤中佐　八年暮のものであります、當時宇垣總督が上京するといふ噂があつたので之を阻止しようとしたのであります

杉原法務官　昭和八年秋國家改革運動が高潮に達したと檢察官に述べたことは

相澤中佐「これは大事な事だから一言します」と〇〇事件と宇垣總督について語り出せば杉原法務官これを制す「十二日眞崎大將に面會した後計畫について決定的に原案を得たり云々」と宇垣總督暗殺計畫に關する部分を讀上げ二時二十六分一旦休憩二時五十分再開、感想錄の內容の訊問を終り更に別の感想錄を示し

杉原法務官　昭和十年元旦のことが書いてあるが決意に關係があるか

相澤中佐　永田閣下が十一月事件を壓迫し靑年將校をスパイに使つて靑年將校を陷れやうとしたことに激昂し一刀兩斷にしやうと思つたがこれは大御心に反すると思つた

杉原法務官　どうしてか

相澤中佐　事實をはつきり確めずしてやることは大御心に反する、千古に賊名を受けても決行する氣がなければ決行出來るものではない

杉原法務官次で證第五號第六號を示し相澤中佐の承認を求めた後

杉原法務官「謹みて陸軍省に訴ふ」「陸軍ファッショ概觀」「陸軍諸系統概觀」「〇大將の自殺」は何れも豫審で述べたが村中の送つた「眞崎總監更迭事情要點」は東京で書いて文書は自宅に送つてあつたのか

相澤中佐　さうです

杉原法務官　村中、磯部の書いた肅軍に關する意見書は隊に送つて來たものは見ずに八月二日小川大尉が持つて來て呉れてはじめて讀んだのか

相澤中佐　さうであります

杉原法務官　それについて小川が憲兵隊で陳述した處によると

一、林、南兩大將は永田局長のロボットであつた
一、新聞が軍の統制問題に關して誇大に書くのはいけない事だ
一、永田は部內から刺されるかも知れない

等と相澤が言つてゐたと供述してゐる、八月三日新聞で相澤の臺灣轉任を知り福山の自宅に訪ねて別れの挨拶を述べたか？その際磯部から手紙で肅軍の意見書が陸軍省の各部局に傳はつたことを相澤に話したら非常に喜んでゐたと書いてある

裁判長　被告は述べたいことがあるといふがそれは時間のかゝることか

相澤中佐　申上げたい大切な事があるが、あとから考へて申上げることにしますと答へて三時十五分閉廷した次回は十七日午前十時開廷

ハルビンで 證券魔御用

【ハルビン國通】官憲の目を晦まし幽靈證券を種に無智な市民の膏血を絞る證券魔がハルビンに潛入した事を探知した領警では全力をあげて捜査中十三日田地街新興旅館に潛伏中の下田代榮態（三八）外一名を取押へ嚴重取調中である、下田代は極力不正證券に非ずと答辯してゐるが、大藏大臣認可、日本勸業銀行發行割增金附勸業債券と印刷した如何はしい額面二百圓より千二百圓の美麗な證券を賣捌き申込金として廿圓より九十圓を捲きあげてゐたものである

長野運輸長途バス隊 匪賊に襲撃さる

乘客等十七名を拉致し逃走

【ハルビン國通】賓縣—方正間運行の長野運輸長途バス隊（バス一臺、トラック二臺）が十二日午前十一時頃方正縣に向ひ高麗帽子の東方約六里普子店部落山間地帶を疾走中閻花新の率ゐる匪賊約百五十名の襲撃を受け匪賊は負傷した運轉手二名を殘しトラックに滿載の雜貨類を掠奪し乘客乘務員十七名を人質として東方山林內に逃走した、急報に接し方正縣より討伐隊が急行目下急追中である

開業記念として 無料診療

けふ市立施醫院開き

既報、豫てより市民の保健衞生思想の向上發展に誠意努力中の新京特別市公署にては今度城內西三道街益發銀行經理孫大有氏の寄附に依り太平街一四號に理想的なる市立施醫院設立し只管一般中產無產階級を目的とし實費診療無料診療等凡て市民の便宜を計り最低の料金にて最大の效果を擧げん事を第一モットーとし去る十三日凡ての內容設備も全く終りけふ十五日前記孫大有氏を始め民政部衞生司長、關東軍々醫部長其他各方面關係者一同招待の上華々しく開院式を擧行、十七日より開業一般市民の治療診察に當る事となつたが、なほ同醫院の主任醫師張益理氏は今回特に哈爾濱より招聘せる前途ある靑年醫師で性質溫厚其の手腕は各方面より期待され來る十七、十八、十九日は開業記念として特に一般無料診療を行ふはずである

艦載機空中衝突

兩機とも行方不明

【宿毛國通】高知縣宿毛港碇泊中の第一艦隊所屬阿武隈、山城兩艦の艦載機二機は十四日午前十時頃宿毛町沖合を飛行中正面衝突し海中に墜落、機體も乘組員も行方不明となつた、日下捜査中である

靖國神社に 一萬圓寄贈

【東京國通】東京市品川區北品川三ノ二三一前田榮二郎氏は十三日午前陸軍省を訪問現金一萬圓に手紙を添へて出し英靈永へに眠る靖國神社の祭典の際の御供物料にして下さいと寄附を申出たので當局も感謝して之を受領した

井之上理吉警部 警視に昇進

事變直後新京署の保安主任の椅子にあつて惡家主の跳梁を防ぎ暴利取締令によつて毅然として家賃を引下げ敏腕を謳はれた現警部四平街警察署長井之上理吉氏は十三日附で警視に昇進した

同氏は日大法科を卒業し昭和七年四月關東局警部補を命ぜられ新京署に勤務同八年四月警部に進級、保安主任を命ぜられ以來遼陽、貔子窩兩署長を歷任し現四平街署長である（寫眞は井之上警視）

大日本報國會で 皇軍慰問

【東京發國通】大日本報國會々長豫備役陸軍中將高山公通高田豐樹の兩中將は軍事美談映畫と萬才、漫談、落語家一行を引つれて來る廿八日から三ヶ月間に亘つて京城を振出しに平壤、新義州、安東、奉天、大連、天津、北平、ハルビン、新京、黑河、ハイラル滿洲里等鮮滿蒙へ皇軍慰問の旅に上る事になつた

室町校の怪火

室町小學校で十四日午前八時ごろ舊校舍雨天體操場入口廊下右側壁面高さ八尺位の處から火を噴き出し天井に燒え移つてゐるのを發見、消火に努めた結果天井裏半坪程やき鎮火した全く火の氣のない場所だけあつて原因については非常に疑點が多い

植木顧問 滿人小學校視察

植木關東軍顧問は滿人子弟の教育狀況視察のため神尾文教部學務司長、一條督學官を帶同、岩崎市公署教育科員の案內で十四日午前大經路兩級小學校に赴き學校施設、教授法等を具さに參觀視察した

輸入組合の景品券引換 けふ限り

輸入組合の聯合大賣出し景品券引換期日も愈よ明十五日を以て締切る事となつたが未だ引換せざる額が四千圓も殘つてゐるので當選者は至急組合事務所まで屆出でられたいとのことである

商業卒業生の上級校志望別

新京商業學校本年度卒業生は七十名であるがその內約三十%強の二十二名と言ふ多數が上級學校の入學を希望してゐるこんな數字は實業學校としては稀しいことで同校にあつても全く異例のことゝ言はれてゐる、今これ等の生徒についてその希望校の內譯を示すとハルビン學院七名（うち二名は推薦によるもので既に入學決定）大阪外語二名、山口高商一名、長崎高商二名、東亞同文書院三名、名古屋高商二名、商科大學專門部一名、松山高商二名、同志社高商一名、彥根高商一名、高松高商一名計二十三名となり實數より一名多きは一人で二校を志望する者あるによる

清明街に 航空營業所

滿洲航空會社新京飛行場では從來飛行場並に新京驛前ツーリストビューローで旅客貨物の取扱をなしてゐたが最近飛行機の利用者が頓に增加したので更に積極的にサービスをするため新發屯清明街と新發路の一角に四層樓白堊の航空ビルデイングを建設しその一階に營業所を設け十一日より航空輸送に關する一切の業務を取扱つてゐる、同營業所業務は

（一）旅客貨物の取扱（二）遊覽飛行、貸切飛行の受付（三）宣傳ビラ撒布

等で一般飛行機の利用者は非常に便利になつた、なほ飛行場、ツーリストビューローに於ても從來通り取扱をなすことに變りはない

永田公判 次回は十七日

永田事件の續行公判は特別辯護人鵜澤氏の都合により第八回公判は十七日、第九回公判は二十二日何れも午前十時五分より開廷される事に決した

高女學藝會

新京高女では本日午後一時半より學藝會を開催するが、當日のプログラムは音樂、劇（細川忠興の妻二幕）舞踊等あり盛況を呈することゝ期待されてゐる

スピード競技 千五百順位

【ガルミッシュ・パルテンキルヘン十三日發國通】スケートスピード競技第三日の千五百米は十三日午前十時からリーゼル湖に於て擧行朝來快晴無風、氣溫零下七度、氷質はやはり堅いがコンディションは先づ良好だ、日本選手は第五組の石原選手先づ米國の短距離王アラン・ポッツオ選手を破り二分廿六秒七の日本新記錄に氣を吐けば第十七組の金選手もハンガリーのヒドオ選手を八十米の大差で破つて、石原選手の記錄を更に一秒七縮め豫想以上の力を發揮したが實力の相違は遂に如何ともする能はず十位內喰込みの希望も空しく十六位となつた、千五百米順位左の如し

1 マテイゼン（諾）二分二十秒二
2 バラングルート（諾）二分二十秒二
3 バセリアス（芬）二分二十秒九
（以上オリムピック新記錄）
4 フラエシンガー（米）二分廿一秒三
5 シュテーブル（墺）二分廿一秒六
9 ワヅレック（墺）二分廿二秒二
16 金正淵 二分廿五秒
20 石原省三 二分廿六秒七
2[illegible] 張裕植 二分廿八秒九
27 河村泰男 二分廿九秒九

寄附

市內蓬萊町一ノ一籍田宗六氏は實弟八郎君の內地歸省に際し在學記念として室町小學校父兄會へ金二十圓を寄附

探偵小說 殺人技師
森下雨村
（上映權上演）
茅場紫水畫

二二

炎の鳥（四）

「松崎さんですか。ヘンリー松崎――するとやはりアメリカの方に長く――?」

「えゝ、かれこれ二十五六年になりませうか。」

「ほう、するとずつと幼い時からですな? 西條鶴子といふのも何んでも、彼地の生れださうですね?」

「いゝえ、あの人は日本で生れたのです。もつとも僕と同樣子供の時、彼地に渡つたさうですが――、妹の御園千代子さんの方は米國生れですがね。」

「ほゝう、すると二人は眞實の姉妹ですね?」

「えゝ、表向きは姉妹分といふ事になつてゐますが、本當の妹なんですよ。」

「成程。で、鶴子といふのは、あれで一體幾歳ぐらゐです?」

「確か二十七だと思ひますが」

「や、そいつは偉い、」

警部はぴしやりと額を叩いた。

「俺はまた若くは見えても本當はもつと年がいつてるかと思つたが二十七くらゐでこんな一座を率ゐてやつてるのは偉いな。あんたも長く一緒にゐるんですか?」

「さあ、五年になりますか。カピノが死んで、あの女が日本人ばかりの一座を、組織した時ですから。」

「カピノといふと?――」

「アメリカ第一の奇術師でした伊太利人ですが、鶴子さんを子供の時から可愛がりましてね。鶴子さんはカピノの莫大な遺産を讓られてゐるんですよ。」

「成程、あの美しさぢや無理もない。ちよつと日本人ばなれがしてゐますなア。彼地でも人氣があつたでせうな?」

「まあ、こちらで想像する以上ですよ。あの女がかゝつて損をした興行はないんですから。」

「こちらの天勝ですな。それで日本へは、今度が初めてゞしたね?」

「えゝ、前から來たがつてゐましたが、やつと三月前に實現したわけです。うまくいけば、ずつと日本にゐるつもりで、いはゞこれが運試しの興行だつたのですが、變なことが出來て――。」

ヘンリー松崎がさういつて、顏をしかめた時だつた。突然舞臺の方から騷がしい物音が聞えて來たと思ふと、同時にばたばたとあわたゞしく廊下を行交ふ足音がして、女弟子の里子が眞蒼な顏をして驅け込んで來た。

「大變です、大變です――先生が――。」

前にもいつたやうに、鶴子のその晩の最後の舞臺は「炎の鳥」といふのだつた。

これは大奇術を加味した一種の歌劇であつた。奇術師とはいへ、西條鶴子は歌にかけても、踊りにかけても、ちよつとした專門家以上の天分をもつてゐた。この「炎の鳥」は彼女のもつあらゆる天分を、思ひのまゝに、發揮させるには、まことに恰好の出物だつた。

鶴子得意の當藝の一つで、アメリカにゐる頃も、これさへ出せば、何日でも大入滿員を續けたものだ。

舞臺は奈良朝時代の春日山を思はせるやうな大和繪風の背景で、その前でアメリカレヴユー式の大がかりな芝居が演ぜられるのである。鶴子は、この芝居では、美しいひよどりの精に扮してゐた。

幕が開くと、先づ舞臺一ぱいに並んだ美しいひよどりの踊り子たちの、統一のとれた舞踊と合唱が始まる。そして間もなく、鶴子の扮したひよどりの精と若い獵師との、戀と爭鬪の戲れが展開されるのだつた。